

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人
呉市社会福祉協議会

目 次

はじめに	1
令和5年度事業活動報告	2
1 組織体制の強化推進	2
2 法人運営・広報活動の強化推進	3
3 財政基盤の強化推進	4
4 地域福祉活動の充実	6
5 災害時に備えた地域づくり	1 3
6 その他の地域福祉活動	1 4
7 総合相談支援体制の整備	1 6
8 生活支援（介護・福祉サービス）の充実	3 1
9 呉市受託事業及び指定管理施設の運営	4 2
10 その他の強化継続活動	4 7

はじめに

令和5年5月8日に、新型コロナウイルスの感染症類型が第2類相当から第5類に変更され、本格的な「ポストコロナ」の時代が到来しました。しかし、この3年あまりの期間に、経済活動や商業活動はもとより、地域のあり方や、我々が行ってきた様々な地域活動も大きく様変わりしてしまいました。旧に復するにはかなりの時間を要すると思われます。

このような社会情勢の中、高齢化や少子化、虐待や8050問題などに加えて、ヤングケアラー等の新たな課題などへの対応を迫られ、コロナ禍によって顕在化する孤立などの問題と合わさり、既存の枠組みでは解決が難しく、その対応は新たな局面を迎えています。

これらの複雑化、複合化した問題に対応していくため、令和5年度においても、基本理念である「ご近所からほほえみ返しが広がるまちづくり」のもと、「人と人・人と地域を紡ぎ、地域の支え合いを推進します」を全体スローガンとして、第3次呉市社会福祉協議会活動基本計画の推進に取り組み、特に、**重層的支援体制整備事業の推進並びに、住民主体の地域づくりの強化推進（呉市地域福祉活動計画の策定並びに推進）**の2点を重点目標として掲げ、関係機関、関係団体のご協力のもと推進してきたところです。

国の掲げる地域共生社会の根幹は、地域における支え合いの仕組みづくりであり、コロナ禍によって損なわれ、弱体化してしまった地域の福祉力を、再び共に高めていくこと、生活上の困難を抱えた方々の自立支援に取り組んでいくことが、私どもに与えられた使命であると考えています。

関係機関及び団体の皆様には、これまで以上のご協力ご支援をお願いいたします。

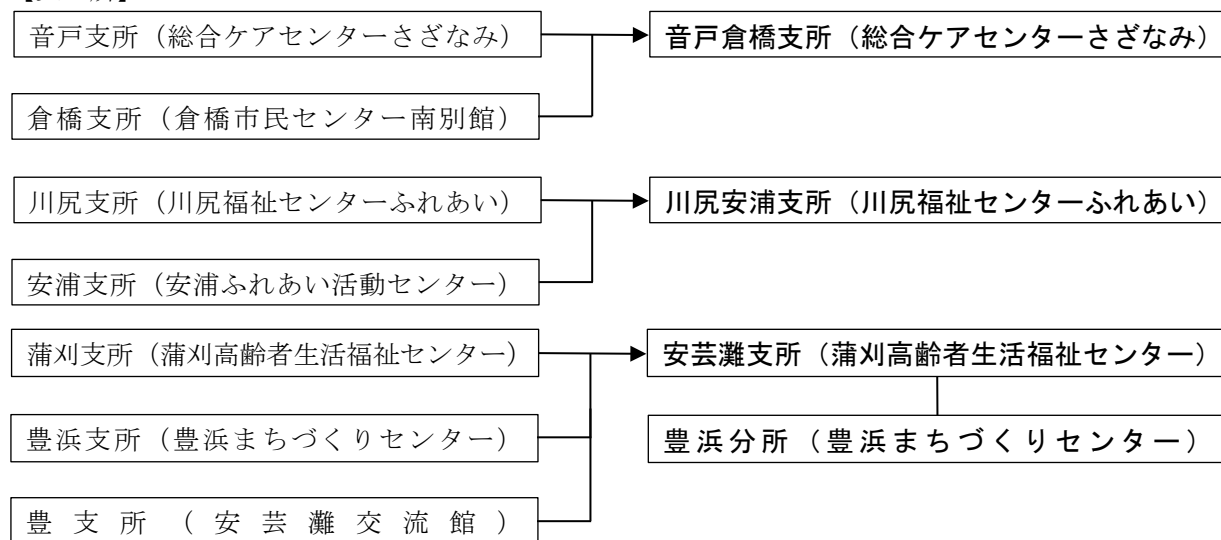
令和5年度事業活動報告

1 組織体制の強化推進

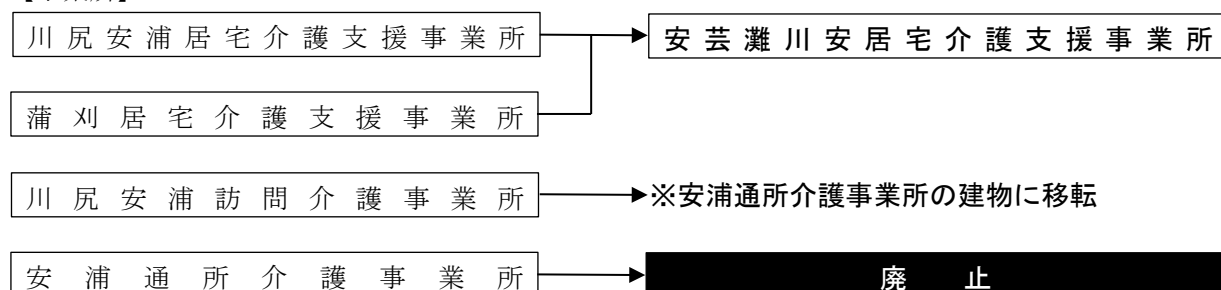
(1) 支所・事業所の統廃合

法人の経営状況や制度的動向を踏まえ、経営の合理化と経営資源の集中により、持続可能な組織づくりと拠点機能の充実を図るため、令和5年4月1日をもって支所・事業所の統廃合を行いました。

【支 所】



【事業所】



(2) 呉市社協のあり方検討会の開催

ア 開催状況

(単位：人)

回数	開催日	主な検討内容	出席者数
1	R5. 4. 12	あり方検討会の進め方について (新メンバー紹介, 年間スケジュールについて)	8
2	R5. 4. 27	①業務の効率化について (事務局長による説明) ②社協活動拠点業務の強化について	7
3	R5. 5. 10	社協活動拠点業務の強化について	8
4	R5. 5. 24	社協活動拠点業務の強化について	8
5	R5. 6. 5	社協活動拠点業務の強化について	8
6	R5. 6. 20	社協活動拠点業務の強化について	7
7	R5. 7. 4	社協活動拠点業務の強化について	8

8	R5. 7. 19	社協活動拠点業務の強化について	8
9	R5. 8. 4	①社協活動拠点業務の強化について ②コミュニケーションロボット「BOCCO」を使用した高齢者の見守り支援について	8
10	R5. 9. 6	社協活動拠点業務の強化について	8

※構成メンバー／総合職主査以上（6名） オブザーバー／総合職主幹以上（2名）

イ あり方検討会の検討内容（各拠点の機能の充実について）

令和5年度に支所の統廃合を行いました。地域に信頼される呉市社会福祉協議会を目指すべく、本会の各拠点の機能充実についての検討を行い、それを踏まえあり方検討会メンバーによる各拠点（支所）への活動拠点強化並びに事業移管についての説明等を実施しました。

今回の協議内容及び支所との協議を踏まえ、地域活動強化についての構築を進めていきます。

（3）その他組織体制強化に関する取り組み

ア 常勤職員等の退職手当制度の施行について

令和5年度より、常勤職員（専門職・一般職）並びに児童館職員に対する本会独自の「退職手当制度」を施行し、広島県社協互助会事業制度のみ加入であった当該職員の処遇改善を行いました。

2 法人運営・広報活動の強化推進

（1）理事会・評議員会等の運営

【開催実績】

（単位：人）

区 分	日 時	出席者数	議 題
理 事 会	6 月 8 日	13	令和4年度事業報告及び収支決算の承認について 他4件
	6 月 28 日	14	会長、副会長及び常務理事の選定について
	3 月 15 日	15	令和5年度第1次補正予算について 他5件
評 議 員 会	6 月 28 日	42	令和4年度事業報告及び収支決算の承認について 他1件
	3 月 27 日	46	令和5年度第1次補正予算について 他3件
評 議 員 選任・解任 委 員 会	6 月 23 日	5	評議員の選任について
	3 月 22 日	6	評議員の選任について
総務部会	8 月 23 日	9	部会長・副部会長の選任について 他4件
地 域 福 祉 部 会	7 月 21 日	13	呉市地域福祉活動計画の評価について 他1件
	2 月 26 日	11	呉市地域福祉活動計画の評価について 他1件

【先進都市社協視察研修】

新型コロナウイルスの感染が終息しておらず、また貸切バスによる宿泊研修であることに鑑み、感染予防の観点から、次年度に延期としました。

（2）広報紙『くれ社協だより』の発行

「くれ社協だより ほほえみがえし」を発行し、地域福祉活動等の広報を行いました。

（単位：回、部）

区 分	発行回数	発行部数（1回）
令和5年度	2	86,000
令和4年度	2	86,000

(3) インターネットホームページによる情報発信

社協活動の広報の一環として、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

(4) 「第50回呉市社会福祉大会」

○期 日 10月26日(木)

○開催場所 呉信用金庫ホール(呉市文化ホール)

○来場者 約500人

社会福祉の向上に功勞のあった個人・団体の表彰及び大会宣言の採択を行いました。

なお、表彰については、前回大会(第49回)がコロナ禍により中止となったことに伴い、令和4年度並びに令和5年度合同での開催となりました。

記念講演については、俳優・戸板女子短期大学客員教授の菊池 桃子氏を講師に迎え、「学びで輝く人生を!~すべての世代に送りたい言葉~」と題し、講演をいただきました。

3 財政基盤の強化推進

持続可能な組織運営と地域福祉活動、地区社協活動等の助成財源を確保するため、各種民間財源の確保に関する取り組みを行いました。

(1) 事業収入財源の確保

地域福祉活動の重要な財源である介護事業所の収益確保を図るため、介護事業所の経営分析会議を定期的に行いました。

【開催状況】

回	開催日	内 容	出席者
1	R5. 7. 14	令和4年度及び令和5年度4・5月期経営状況について	各拠点統括者
2	R5. 11. 16	令和5年度上半期(R5. 4~9月)経営状況について	各拠点統括者
3	R6. 3. 15	令和5年度1月末期(R5. 4~R6. 1月)経営状況について	各拠点統括者

(2) 民間財源の確保

ア 呉市まごころ銀行の運営

「くれ社協だより」やインターネットホームページにより広報を行い、自主財源の確保に努めました。

(単位: 件, 円)

種 別		一般寄付	香典見舞い返し	物品寄付金	合計
区 分	件数	49	4	3	56
	金額	4,985,683	107,000	2,675,960	7,768,643
令和4年度	件数	33	1	2	36
	金額	4,142,294	110,000	60,000	4,312,294

イ 会員募集

地区社協と連携し、会員募集のチラシを市内全戸へ配布するとともに、市内企業にダイレクトメールを送付して、自主財源の確保に努めました。

(単位: 件, 円)

種 別		一般会員	賛助会員	特別賛助会員	合計
区 分	件数	59,073	919	190	60,182
	金額	11,971,900	1,007,200	2,260,000	15,239,100
令和4年度	件数	60,802	1,018	205	62,025
	金額	12,340,974	1,102,400	2,370,000	15,813,374

ウ 赤い羽根共同募金運動の実施

共同募金期間中(10月1日～12月31日)に、市内全戸へのチラシの配布、企業へのダイレクトメールの送付等を実施し、募金活動への啓発と協力を呼びかけました。

戸別募金については、各自治会連合会と連携して募金活動に取り組みました。

(単位：円)

区 分		年 度	令和5年度	令和4年度
募 金 額	募金総額		18,800,143	19,330,410
	内 訳	戸別募金	17,418,482	17,875,699
		街頭募金	198,777	146,402
		法人募金	545,000	580,000
		学校募金	24,470	45,266
		職域募金	378,045	405,957
		イベント募金	9,723	0
		その他の募金	225,646	277,086
配 分 金	地域配分(B配分)		8,549,410	9,033,058
	広域配分(地域特別配分)		1,920,000	1,290,000

4 地域福祉活動の充実

(1) 支え合い・助け合いの心づくりと仕組みづくり

ア 「ふれあい・いきいきサロン事業」の実施

呉市民が孤立することなく安全に安心して暮らせるまちづくりをめざし、地区社会福祉協議会と連携し、「ふれあい・いきいきサロン事業」を実施しました。

【活動実績】

(単位：か所、回、人)

地区	令和5年度			令和4年度		
	実施 か所	実施 回数	延べ 参加人数	実施 か所	実施 回数	延べ 参加人数
宮原	4	122	1,760	4	121	1,704
第2	8	69	1,339	8	66	1,289
第3	2	46	785	2	39	638
第4	0	0	0	0	0	0
第5	6	46	634	4	12	144
第6	2	152	2,213	2	152	2,143
中央	1	20	416	1	20	411
第8	5	40	611	4	17	309
第9	1	12	138	1	10	107
川原石	1	105	1,230	1	91	1,117
吉浦	7	80	1,363	6	83	1,492
警固屋	5	65	1,469	5	60	1,272
阿賀	9	140	2,482	8	96	1,851
第14	12	128	2,852	12	112	2,394
第15	7	72	1,948	7	62	1,756
第16	3	30	709	3	30	691
仁方	5	52	767	5	49	754
天応	7	179	2,647	8	178	2,591
昭和	18	573	13,006	19	585	12,103
郷原	5	100	2,068	5	88	1,680
下蒲刈	2	62	772	2	61	612
川尻	7	268	4,338	3	25	330
音戸	6	97	2,131	5	83	1,703
倉橋	10	118	2,438	7	69	1,331
蒲刈	3	100	1,360	2	72	917
安浦	10	349	3,029	10	338	3,144
豊浜	9	189	2,575	9	190	2,597
豊	6	64	792	6	72	982
合計	161	3,278	55,872	149	2,781	46,062

【助成実績】

(単位：円)

	地区社協 事務費	介護予防 推進員費	サロン 事務費	活動費	立ち上げ 支援金	合 計
令和５年度	804,000	536,000	2,670,000	4,888,300	30,000	8,928,300
令和４年度	720,000	480,000	2,245,000	4,069,700	150,000	7,664,700

※呉市委託事業実施分含む

イ 「ひよこ塾（ふれあい・いきいきサロン世話人応援企画）」の開催

期 日	開催場所	内 容	講 師	人 数
7月27日	すこやかセンターくれ	パートナーとして共に歩む ～認知症の人とのコミュニケーション～	加藤 重子さん	15
	広まちづくりセンター			20
8月22日	すこやかセンターくれ	お口の健康と栄養について	呉共済病院職員	14
	広まちづくりセンター			20
9月1日	広まちづくりセンター	しょうじょうじのタヌキばやし ～狸を折ろう～	中森 典子さん	13
11月21日	すこやかセンターくれ	ハッピーハロウィン ～カボチャと魔女を折ろう～		11
9月27日	すこやかセンターくれ	高齢化による心身の変化と 健康の維持	呉共済病院職員	8
	広まちづくりセンター			19
10月16日	広まちづくりセンター	音楽と健康 ～音楽療法の可能性～	狩谷 美穂さん	19
2月15日	すこやかセンターくれ			18
10月31日	すこやかセンターくれ	アドバンス・ケア・プランニング (ACP) について ～最後まで自分らしく過ごすために～	呉共済病院職員	18
	広まちづくりセンター			21
12月4日	すこやかセンターくれ	しめ縄リースを作ろう	ネクストプラン 水野 理恵さん	29
	広まちづくりセンター			38
12月18日	すこやかセンターくれ	正しい姿勢と動き方	呉整形外科クリニック リハビリスタッフ	18
	広まちづくりセンター			19
1月9日	すこやかセンターくれ	心を元気にする レクリエーション	広島レクリエーション協会 恵谷 裕三さん	7
	広まちづくりセンター			13
1月25日	すこやかセンターくれ	サロンで活用できる レクリエーション	広島レクリエーション協会 奥田 祐子さん	18
	広まちづくりセンター			39
2月22日	すこやかセンターくれ	手話歌	手話通訳者 中川 久子さん	18
2月27日	広まちづくりセンター			9
合 計				404

ウ 広報紙「笑顔の“わ”」の発行

ふれあい・いきいきサロン活動の運営支援・普及啓発を目的に、ふれあい・いきいきサロン世話人や住民向けに広報紙を発行しました。

(単位：回、部)

年 度	発行回数	部数(1回)
令和５年度	2	650
令和４年度	2	650

エ レクリエーション遊具の貸出

ふれあい・いきいきサロンに配布した「遊び道具集」をもとに、レクリエーション遊具の貸出を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数
令和 5 年度	11
令和 4 年度	7

オ 「ふれあい・いきいきサロン」への指導員派遣

ふれあい・いきいきサロン活動の効果的な推進を図るため、指導員の派遣を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数
令和 5 年度	19
令和 4 年度	24

カ 「介護予防推進員研修」の開催

ふれあい・いきいきサロンで介護予防の普及・啓発を行う「介護予防推進員」を養成するため開催しました。なお、令和5年度もって、ふれあい・いきいきサロン事業実施要綱及びふれあい・いきいきサロン助成金交付要領からの「介護予防推進員研修」「介護予防講座」の要件を削除することに伴い、DVD視聴によるレポート提出をもって研修受講としました。

(単位：人)

期 日	開催場所	人数
9月26日	呉市福祉会館	10

キ 見守り活動推進事業の実施

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう、自治会等を単位とし、住民が主体となって見守りが必要な方を地域で見守り合うことができるしくみづくりを進めることを目的とし、地区社会福祉協議会と連携して「見守り活動推進事業」の実施拡大に取り組みました。

【活動及び助成実績】

地区	助成額
第3, 警固屋, 第14, 第15, 仁方, 川尻, 安浦	350,000 円

ク すこやかサロンの実施

(7) 前期 (4月～9月)

(単位：回, 人)

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		呉市つばき会館			広まちづくり センター	呉市つばき会館		
令和 5年度	実施回数	15	18	18	18	18	18	105
	延べ参加人数	289	394	352	574	379	378	2,366
令和 4年度	実施回数	15	18	18	18	18	18	105
	延べ参加人数	323	343	337	594	391	373	2,361

(4) 後期 (10月～3月)

(単位：回, 人)

区 分		月	火	水		木	金	合 計
		すこやかセンターくれ			広まちづくり センター	呉市つばき会館		
令和 5年度	実施回数	18	18	18	18	18	18	108
	延べ参加人数	511	561	507	595	365	414	2,953
令和 4年度	実施回数	16	18	18	18	18	18	106
	延べ参加人数	357	370	392	572	343	313	2,347

ケ すこやかサロンボランティア研修交流会

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人 数
9 月 28 日	呉市福祉会館	笑顔広げる傾聴講座	クリエイトコミュニケーション 代表 大下 貴子氏	28

(2) 地域づくりコーディネートの強化

～地域包括ケアシステム構築に向けた生活支援体制整備の取り組み

地域包括ケアシステムの構築には、住民主体による地域づくりの推進が必要不可欠です。各日常生活圏域に順次、第2層協議体及び第3層協議体を設置し、地域ニーズの把握及び住民同士で共有化する取り組みを創造しています。

ア 第1層（市域全体）協議体の取り組み

市域全体でのニーズ把握を行い、事業の推進方法の検討を行うとともに、第2層及び第3層協議体が抱えている地域の課題把握及び共有化を図っています。今年度は、市全域の共通課題として「買い物支援について、新たな取組の創出に向けた協議を行いました。なお、この協議は、次年度以降も継続して行う予定です。

【協議内容】

期日	内 容
2 月 2 日	1 呉市生活支援等サービス体制整備事業の取組について 2 呉市生活支援等サービス体制整備事業に係る体制の変更について

イ 第2層（地区自治会連合会区域）協議体の取り組み

第2層協議体は、第3層協議体の取組状況を把握し、地域全体に関わる福祉を協議する場として位置づけています。活動を行う団体などの地域資源を集約・把握して、ネットワークの強化を図るとともに、団体の活動等を支援しています。

ウ 第3層（単位自治会区域）協議体の取り組み

第3層協議体は、地域課題の把握及び共有、課題解決のための取り組みの話し合いを行う場として位置づけています。協議体は、地域の気になる人・ことを把握・共有化するとともに、話し合いを通じて、住民それぞれがその対応策を考え、意見を出し合う大切な場です。そこで把握した地域課題の解決に向けた活動を具体的に検討する自治会も増加してきました。

【第2層及び第3層協議体の設置状況】

地区	第2層協議体	第3層協議体
第3	—	登町自治会
第6	平成30年度～	常設サロン「きずな会」
第8	—	西愛宕町自治会
第9	—	両城2区自治会
川原石	—	海岸第4自治会
天応	平成28年度～	天応町大浜自治会，天応町天応区自治会，天応町大西自治会
吉浦	平成28年度～	吉浦第6区自治会，落走区自治会，狩留賀町区自治会
昭和	平成29年度～	ひばりヶ丘自治会
宮原	平成28年度～	神原町自治会，宮原13丁目自治会，常設サロン「きらく亭」
警固屋	平成28年度～	警固屋第8区自治会，警固屋第12区自治会
阿賀	平成29年度～	阿賀町冠崎自治会，阿賀町大空自治会，阿賀町大上自治会

広西北部	令和3年度～	広町石内自治会, 広町中迫自治会, 広町北古新開自治会, 広町大広自治会, 広町文化町自治会
広東部	—	広町白石自治会, 吉松自治会, 広町中新開自治会, 広町東福浦自治会
広南部	—	広小坪自治会
仁方	令和元年度～	仁方神町自治会, 仁方町戸田自治会, 仁方錦町自治会, 仁方宮上町自治会
郷原	令和2年度～	郷原第6区自治会, 郷原第3区自治会
川尻	平成30年度～	川尻町東部3地区自治会, 川尻町西部1地区自治会
安浦	—	安浦町中央ハイツ自治会, 安浦町女子畑自治会, 子の浦自治会, 安浦町中畑自治会
下蒲刈	令和3年度～	下蒲刈町三之瀬自治会, 下蒲刈町下島自治会
蒲刈	令和5年度～	蒲刈町田戸区自治会
豊	平成30年度～	豊町御手洗自治会
音戸	平成28年度～	音戸町早瀬区自治会, 音戸町畑区自治会, 音戸町北隠渡自治会
倉橋	平成28年度～	倉橋町鹿老渡自治会

エ 「地域づくりフォーラム」の開催

呉市地域福祉活動計画の策定にあたり、地域の実情を把握し、住民の声や想いを計画に反映させることを目的に、地区社会福祉協議会と協働で企画・開催しました。今後、令和6年度にかけて呉市内全地区で開催する予定です。

期日	場所	内容・講師	人数
10月31日	蒲刈市民センター	意見交流会	22
11月17日	両城小学校	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課職員 第2部 意見交流会	14
3月8日	桂浜温泉館	第1部 講演 (講師) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課職員 第2部 意見交流会	40
3月18日	安浦まちづくりセンター	意見交流会	24

オ 地区社会福祉協議会への活動支援

地区の実情に即した自主的な活動に対して助成金を交付し、活動支援を行いました。

(単位：件、円)

年度	件数	金額
令和5年度	172	5,130,000
令和4年度	147	4,530,000

カ 地区社協会長連絡会議の開催

地区社会福祉協議会との連携の強化を目的に開催しました。

期日	開催場所	内容	出席者数
8月9日	呉市福祉会館	・地区社会福祉協議会助成金について ・ふれあい・いきいきサロン事業について ・呉市地域福祉活動計画について	18
12月19日	呉市 つばき会館	・ふれあい・いきいきサロン事業について ・地区社会福祉協議会助成金について	24

(3) ボランティアセンターの機能強化

ア ボランティア登録の実施

地域福祉活動を推進するため、ボランティア登録を呼びかけるとともに、地域住民からのボランティア派遣依頼に対応しました。

【ボランティア登録数】 (単位：団体、人)

	団 体	個 人
令和 5 年度	38 (280)	104
令和 4 年度	38 (282)	110

※()は、呉市全体のボランティア登録団体数

イ ボランティア情報紙『くれボラレター』の発行

呉市市民協働センターと共同で情報紙を発行し、ボランティア活動の支援や普及活動を行いました。

(単位：回、部)

年 度	発行回数	部数(1回)
令和 5 年度	10	1,500
令和 4 年度	4	650

ウ ボランティア活動保険等の受付

(単位：団体、人)

年度・件数		保険種別	ボランティア活動保険	ボランティア行事用保険	送迎サービス補償	ふれあいサロン・社協行事傷害補償	合 計
令和 5 年度	加入件数	団体	22	31	2	157	212
		個人	26				26
	事故対応件数	団体	0	0	0	3	3
		個人	0				0
令和 4 年度	加入件数	団体	15	28	1	109	153
		個人	134				134
	事故対応件数	団体	0	0	0	2	2
		個人	0				0

エ 第38回「くれ福祉まつり」

ボランティアの意義を広く社会に啓発するとともに、ボランティア間の連携の強化と、誰もがボランティア活動に参加できる基盤づくりを図るため開催しました。

○期 日 10月16日

○開催場所 呉ポートピアパーク

○参加団体 31団体

○来 場 者 約1500人

オ 善意のポスト事業の実施

市内郵便局に善意のポストを設置，市民の方々から寄せられた古切手等を換金し，ボランティア活動の支援を行いました。

(単位：人，円)

年 度	回 数	延参加者数	換金等の金額
令和5年度	12	80	288,230
令和4年度	10	72	46,254

(4) 福祉教育の推進

ア 呉市キャリア・スタート・ウィークの受け入れ

呉市教育委員会が中学生のキャリア教育を目的に，夏休みに実施した職場体験学習を本会としても積極的に受け入れました。

(単位：人)

受入事業所	中学校名	受入期間	受入者数
さざなみ苑	音戸中学校	8月22日～24日	3

イ わがまち人材派遣事業（呉市教育委員会）への協力

「福祉」を授業の中に取り入れている学校に職員を派遣し，授業の運営支援を行いました。

年 度	件 数	内 容
令和5年度	1	(実技) 車いす体験，高齢者疑似体験
令和4年度	2	(実技) 車いす体験 (講義) バリアフリーについて

ウ「第36回 高校生施設体験学習」

呉市内に在住または通学している高校生を対象に，これからの進路選択の視野を広げ，きっかけを得ることを目的に，夏休みを利用して呉市社会福祉施設連絡協議会の協力で施設体験学習を実施しました。(学習期間：1日～4日間)

(単位：施設，人)

区 分 \ 種 別		高齢者施設	障害児者施設	児童施設	母子生活支援施設	救護施設	労災特別施設	合 計
令和5年度	参加施設数	7	4	1	—	1	—	13
	参加人数	10	11	4	—	2	—	27
令和4年度	参加施設数	1	3	2	—	—	—	6
	参加人数	2	3	2	—	—	—	7

エ 防災教育の普及・啓発

小学校低学年を対象に防災に関するプログラムを企画している学校に対して，民児協・消防署・市民センターと協力し，ぼうさいダックを通じた，命の大切さ，自助の心を育む取組を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数	内 容
令和5年度	13	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～
令和4年度	7	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～

オ 学校・団体・地域等研修会への協力

(単位：件)

年 度	件 数	内 容
令和5年度	2	(実技) 車いす体験 (実技) 手話体験 (実技) 高齢者疑似体験
令和4年度	3	(実技) 車いす体験 (実技) 手話体験 (講義) バリアフリーを見つけよう (講義) 高齢者疑似体験

カ 呉市医師会看護専門学校医療専門課程看護学科の受け入れ

老年看護学実習Ⅰ（高齢者の生活を支える看護）を通して、高齢者が、人との関わりをもつことで健康に関心をもち、社会の一員として生活し続けることが健康寿命の延伸につながることを教示し、看護師になるための原動力を育みました。

○実 習 場 所 みはらし荘

○実 習 期 間 令和5年10月11日～令和5年11月18日

○実 習 生 数 39人（9グループ）

キ 社会福祉士相談援助実習の受け入れ

社会福祉士の養成を目的とする実習で、大学から実習生の受け入れに協力しました。

(単位：人)

学 校 名	人 数
広島国際大学	2
広島文教大学	1
広島文化学園大学	1

ク 呉共済病院看護専門学校実習生の受け入れ

「地域で暮らす人々の健康を守る実習」を通して、市内のふれあい・いきいきサロン（2か所）、すこやかサロン（1か所）で高齢者から日々の暮らしについてアセスメントをするとともに、その人が望む生活を支援する体制・連携について教授しました。

○実習期間 5月10日（水）

○実習生数 12名（3グループ）

5 災害時に備えた地域づくり

(1) くれ災害ボランティアセンターの設置・運営

ア 「くれ災害ボランティアセンター研修」の実施

新型コロナウイルス感染症流行下での災害や、今後予見される南海トラフ地震・首都直下型地震等の大規模災害発生時は、被災地域外からの支援が困難となることが想定されています。そのような現状を踏まえ、地域の多様な担い手が運営者となり、被災者支援を行う新たな体制づくりを目的として「くれ災害ボランティアセンター研修」を実施しました。

(単位：人)

期日	開催場所	内 容	講 師	人数
3月9日	クレイトンホテル	講義・演習 被災者生活サポートボランティアによる支援展開 ～災害時に生きるネットワークづくりに向けて～	(社福) 広島県社会福祉協議会 地域福祉課 主任 松井 寛泰 氏	44

イ 災害ボランティア事前登録システムの運用

広島県社会福祉協議会とともに「災害ボランティア事前登録システム」を活用し、災害に備えたボランティア事前登録の周知及び登録募集を行いました。

年 度	登 録 者 数
令和 5 年度	24
令和 4 年度	20

ウ 県外への災害支援

全国社会福祉協議会（支援プロジェクト会議）及び広島県社会福祉協議会等からの要請を受け、職員を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

（単位：人）

派遣先	派遣期間	派遣人数
山口県美祢市	7 月 16 日	4
福岡県久留米市	7 月 30 日～8 月 3 日	1
石川県	1 月 20 日～26 日	1
石川県能登町	2 月 16 日～2 月 22 日	1

（２）災害を風化させない取り組み

「自分の身は自分で守ること」を基本とした安全・安心について、ふれあい・いきいきサロンや保育所、地域行事など様々な場に職員を派遣し、普及・啓発を行いました。

（単位：件）

区 分	歩一歩たいそう	ぼうさいダック
令和 5 年度	19	35
令和 4 年度	14	13

※ぼうさいダックは１２ページ エを含む。

6 その他の地域福祉活動

（１）心配ごと相談所の運営

住民の生活上の相談に応じるため、心配ごと相談を開催しました。

（単位：件）

区 分 \ 項 目		令和 5 年度					令和 4 年度					
		本所	川尻安浦支所	音戸倉橋支所	豊浜分所	合 計	本所	川尻安浦支所	音戸支所	倉橋支所	豊浜分所	合 計
心配ごと 相 談	開催日数	50	12	18	12	92	51	11	11	11	12	96
	相談者数	40	16	6	10	72	43	13	5	6	6	73
	相談件数	44	15	12	10	81	45	16	7	7	6	81

※令和 4 年度川尻安浦支所の件数は、川尻支所と安浦支所の合算

(2) 車椅子の貸出

緊急もしくは一時的に車椅子が必要とする人に対し、無料で貸出を行いました。

(単位：件)

区 分	本所	川尻安浦支所		音戸倉橋支所		安芸灘支所		合計
		川尻	安浦	音戸	倉橋	豊浜	豊	
令和5年度	175	48		24		46		293
令和4年度	154	40	11	22	3	32	11	273

※令和5年度から、支所を統廃合

(3) 高齢者・障害者介護者への介護見舞品（防水シート）の配付

在宅のねたき高齢者等を介護している人に対し、民生委員の協力を得ながら見舞品を配付しました。

(単位：枚)

区 分	配 布 数		合 計
	高 齢 者	障 害 者	
令和5年度	324	251	575
令和4年度	335	251	586

(4) 災害援護

火事などの罹災者を激励、支援するため、見舞金を支給しました。

(単位：件)

項 目 年 度	件 数						合計
	死亡	全壊	全焼	重傷	半壊	半焼	
令和5年度	1	0	5	1	0	2	9
令和4年度	3	0	11	2	0	0	16

(5) 各福祉団体等への助成

ア 福祉団体等助成

呉市自治会連合会等、各福祉関係団体へ助成を行いました。

(単位：団体、円)

年 度	団体数	金 額
令和5年度	4	767,000
令和4年度	4	731,613

イ 共同募金団体配分

福祉活動やボランティア活動に取り組む市内の団体へ、配分金を配分しました。

(単位：団体、円)

年 度	団体数	金 額
令和5年度	26	3,595,868
令和4年度	28	3,823,000

7 総合相談支援体制の整備

(1) 生活困窮者（生活困難者）自立支援の推進

平成28年2月から、市役所本庁舎2階に「福祉の窓口」を呉市と協働で開設し、自立相談支援事業や住居確保給付金、子どもの学習・生活支援事業に取り組むとともに、一時的な困窮状態を現物給付により脱する「緊急一時支援事業」並びに「フード・マッチング事業」を実施しました。

また、任意事業である「一時生活支援事業」「就労準備支援事業」「家計改善支援事業」を実施する機関・団体と連携し、生活困窮者の自立援助に努めるとともに、第2の経済的セーフティネットとして生活福祉資金を貸し付け、生活困窮状態からの自立を支援しました。

なお、令和4年度からは「生活困窮者支援等のための地域づくり事業」として、地域のニーズ発掘のため座談会やアンケート調査を実施しました。この事業は各地区（28地区）に3年間かけて実施予定です。

ア 自立相談支援事業の実施

様々な理由で、経済的に困窮している世帯に対し、包括的な相談支援を行うことで自立の支援を行いました。

(単位：件、人)

区分	相談件数 (新規申込 件数)	相談経路							支 援 プ ラ ン 作成件数
		来所	電話	家族等 来所	家族等 電話	事業所 把握	関係 機関	その他	
令和5年度	939 (161)	538	165	185	53	0	121	12	161
令和4年度	807 (95)	457	96	146	37	0	86	6	95

イ 住居確保給付金の申請受付

主たる生計維持者が離職・廃業後2年以内または休業等により減収、個人の責任・都合によらず給与等を得る機会が離職・廃業と同程度まで減少している場合において、一定の要件を満たした場合、家賃相当の支払い分を支給することで、住居の維持・確保を支援しました。

(単位：件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	相談件数 (延件数)	5	4	7	4	4	7	6	4	1	5	4	3	54
	新規申請件数	2	1	0	0	1	1	3	0	0	0	0	0	8
令和4年度	相談件数 (延件数)	19	23	26	8	18	10	15	7	15	8	10	7	166
	新規申請件数	7	4	8	0	2	2	2	2	2	2	2	2	35

※新型コロナウイルス感染症の影響により図られた申請要件の緩和措置は、令和4年度末で終了しました。

ウ 子どもの学習支援事業の実施

子どもの居場所づくりとして、市内小・中学生等を対象に学習支援事業を実施しました。運営を呉市教育会及び呉子どもNPOセンターYYYにお願いし、高校生ボランティアや広島国際大学のボランティアサークルにも協力いただいています。学ぶことの楽しさを感じてもらえるよう座学に加えて、レクリエーションや野外活動などを企画実施しています。

(単位：回、人)

区 分	地 区	開催 回数	延べ参加人数			
			参加者	学習指導者	ボランティア	事務局
令和5年度	広教室	50	525	270	457	49
	呉教室	49	157	108	117	0
令和4年度	広教室	50	593	357	603	60
	呉教室	48	183	104	133	1

エ 緊急一時支援事業の実施（共同募金地域特別配分事業）

一時的な困窮状態を脱するために、共同募金の地域特別配分を財源として、食料品支給などの支援を行いました。また、ライフライン確保のための電気料金の支払い等の支援も行いました。

（単位：件 ※延べ件数）

支援内容	令和5年度	令和4年度
食料品支援（米、インスタント食品など）	0	3
交通費支援（電車回数券支給、パスピー）	0	1
光熱水費の支払支援（電気・水道料金の支払等）	3	2
電話料金の支払支援（携帯電話料金の支払等）	0	0

※食料品支援については、フード・マッチング事業とダブルカウントしています。

オ フードバンク・マッチング事業の実施

民間企業や公益的な活動団体（呉市環境市民の会）または個人などから無償提供された食料品等（加工食品など常温保存が可能なもの）を呉市社協が管理し、緊急かつ一時的に困窮状態にある世帯に対して提供するフードバンク・マッチング事業を令和2年3月から行っています。令和3年度からは新たに民間企業における提供元の拡充（マックスバリュ西日本株式会社、グリーンコープ生活協同組合ひろしま）を図っており、支援が必要な世帯や活動団体への食料品等の提供を通じて、伴奏的な支援のための機会の創出と食品ロスに対するSDGsの取組を推進しています。また、個人から提供されたお米や生鮮食品等についても、地域の子ども食堂への提供等を通じて有効に活用しています。

（単位：件 ※延べ件数）

提 供 先	令和5年度	令和4年度
緊急かつ一時的に困窮状態にある世帯	325	195
子ども食堂等の活動団体	34	9

※子ども食堂等の活動団体への提供については、市役所の担当課等を通じて、複数箇所への配布を行ったものも1件として計上しています。

カ 生活困窮者支援等のための地域づくり事業

住民の生活基盤である中学校区（町区程度）を対象に、地区社会福祉協議会等の住民団体からの協力のもと、座談会の開催やアンケート調査を行いました。地域で生活するうえで、何らかの支援が必要な世帯（生活困窮者等を含めた）の実態把握を行い、早期支援につなげるとともに、身近な支援者である地域住民の生の声を聞くことで、社会資源開発のヒントを得ることを目的として実施しました。

【開催実績】

年 度	実施地区	内 容
令和5年度	5	座談会・アンケート
令和4年度	10	座談会・アンケート

キ 生活福祉資金貸付事業（広島県社会福祉協議会からの受託事業）

他からの借入れが困難な低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、貸付を行いました。

生活費の貸付希望や、借金の返済への充当など、要件に当てはまらず、世帯の自立更生につながらない相談がほとんどとなっています。また、相談件数には、貸付相談だけではなく、償還指導、猶予、免除等の相談も含まれています。

【相談・貸付実績】

(単位：件)

区 分		令和5年度		令和4年度	
		相談件数	貸付件数	相談件数	貸付件数
総合支援資金		83	0	82	0
総合支援資金（特例）		999	—	803	19
福祉資金	福祉費	244	0	154	1
	緊急小口資金	233	1	198	0
	緊急小口資金（特例）	1,094	—	1,151	63
教育支援資金		88	2	76	0
不動産担保型生活資金		17	0	5	0
合 計		2,758	3	2,469	83

(2) 重層的支援体制整備事業

地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する断らない包括的な支援体制を整備するため、①包括的相談支援事業、多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業を含んだ相談支援②参加支援事業、③地域づくり事業の一体的な実施を目的として、令和4年度、市役所2階に重層的支援推進室が開設されました。呉市からの委託により「多機関協働事業」「アウトリーチ支援事業」「参加支援事業」を実施しました。また、令和5年度より新たに「地域づくり事業」を加えて実施しています。

ア 多機関協働事業

重層的支援体制整備事業に関わる関係者の円滑な連携を進めるなど、既存の相談支援機関をサポートし、市町村における円滑的なサポート体制を構築できるよう支援しました。また、単独の支援機関では対応が困難な、複雑化・複合化した事例を調整し、支援の方向性や支援関係機関の役割分担をコーディネートしました。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	包括相談件数	7	15	17	22	11	22	13	18	18	26	27	15	211
	プラン作成数	2	0	1	1	2	1	3	1	1	0	2	0	14
	終結件数	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	4	1	9
令和4年度	包括相談件数	25	11	9	4	9	4	4	4	12	9	6	4	101
	プラン作成数	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	6
	終結件数	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3

イ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

複雑化・複合化した課題を抱えているにもかかわらず、支援が届いていない方々に対し、本人との信頼関係の構築に力点を置きつつ必要な支援を届けています。各種会議、支援関係機関との連携を通じて、地域の状況にかかる情報を幅広く収集するとともに、地域住民とのつながりを構築する中で、ニーズを抱える相談者の発見に努めました。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	相談件数	2	1	0	3	1	2	1	0	0	0	1	1	12
	プラン作成数	2	4	3	3	1	2	1	6	2	0	1	1	26
	終結件数	0	2	0	0	2	1	0	1	1	0	2	3	12
令和4年度	相談件数	5	2	1	1	4	0	0	1	1	0	2	2	19
	プラン作成数	5	2	1	1	4	0	2	1	1	1	5	2	25
	終結件数	0	0	1	0	0	0	3	1	0	1	0	0	6

ウ 参加支援事業

さまざまな理由により社会とのつながりが切れてしまった、または希薄になった人を対象に、社会とつながるためのきっかけ作りや通いの場のマッチングと定着の支援を行いました。また、新たな社会資源への働きかけや、参加機会の場の創出を行いました。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和5年度	相談件数	0	0	1	0	5	0	1	0	3	0	0	1	11
	プラン作成数	0	2	0	0	0	1	1	2	1	0	0	1	8
	終結件数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
令和4年度	相談件数	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0	0	4
	プラン作成数	0	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	5
	終結件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(7) イベント型の参加の場の企画・開催

不登校やひきこもり状態の人を対象に「スポーツイベント」「ネイル教室」を企画・開催するとともに、ひきこもり状態の人の家族を対象に「ほっこりカフェ（家族会）」、ケアラーを対象に「ケアラズカフェ」を企画・開催しました。

【開催実績】 (単位：回・人数)

区分	開催回数	参加者数
令和5年度	5	49
令和4年度	4	36

(イ) ワークトライアル事業

社会とつながるきっかけ作りとして、賛同いただいた企業の協力のもと、職場見学・体験をモデル事業として実施しました。

しかし、対象者の多くがすでに社会参加の一步を踏み出せており、一般就労前の足掛かりにしたという傾向が強く見られたため、当該事業を就労支援の一環と位置づけた上で、広島県若者サポート支援センターに引き継ぎました。

【支援実績】 (単位：回・人数)

区分	実施回数	利用者数
令和5年度	21	6

エ 地域づくり事業

重層的支援推進室では、令和4年度より取り組んでいる世代や属性を超えた交流ができる場づくりや「人と人」「人と居場所」をつなぎ合わせる仕組みづくりの一環として、ケアラー支援に重点を置いています。令和5年度より、「包摂的な地域づくり事業」として委託を受け、行政と一体的に、ケアラーの実態調査、ケアラーの周知と、ケアラズカフェをモデル実施しました。令和6年度は、ケアラーを含む孤独孤立対策プラットフォームの展開を予定しています。

オ 各種会議への出席

(7) 重層的支援会議（代表者会議）

代表者会議では、相談支援体制に係る庁内・関係機関との連携促進、参加支援事業及び地域づくり事業における地域ニーズの把握、既存の地域資源の把握、不足する地域資源の開発に関する情報共有等を行っています。

区分	開催回数
令和5年度	2
令和4年度	1

(イ) 重層的支援会議（実務者会議）

実務者会議では、関係機関等との情報共有に係る本人同意を得た事案に関して、要支援者または要支援世帯に関するプランの妥当性や中断、更新、終結時に関する審議に加え、関係機関等との連携に必要な事項の協議を行っています。

月 区分・回数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和 5年度	会議開催回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	11
	プラン作成数	3	4	4	4	3	4	5	7	4	0	3	2	43
	終結件数	1	2	0	1	2	2	0	4	1	0	6	6	25
令和 4年度	会議開催回数	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	5
	プラン作成数	8	2	1	1	6	0	4	1	2	2	5	4	36
	終結件数	0	0	2	0	0	0	5	1	0	1	0	0	9

(ウ) 重層的支援会議（個別会議）※支援会議も含む

課題が複雑化・複合化した困難ケースの情報共有、支援方針及び支援機関の調整、役割分担をケースに関わる支援機関と行っています。

区分	開催回数
令和5年度	27
令和4年度	9

(3) 高齢者・障がいのある人の権利擁護の推進

法人内に設置の「呉市権利擁護センター」で、認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者など、判断能力に不安がある人の権利を護るため、様々な支援を行いました。

ア 法人後見事業（法定後見・任意後見）の実施

（単位：件）

内容 区分	法定後見（市長申立）								任意後見 契約者②	合 計 (①+②)
	成年後見		保 佐		補 助		計 ①			
令和5年度	14	(9)	15	(2)	2	(0)	31	(11)	4	35
令和4年度	16	(10)	15	(3)	2	(0)	33	(13)	5	38

※5年度、保佐受任2件、成年後見終了2件、保佐終了2件、任意後見終了1件

イ 成年後見制度に関する相談・支援の状況

成年後見制度の利用に関する相談対応を、共催団体と協力し行いました。

(単位：件)

区分・種別		内容	制度の内容・利用 に関する事	申立支援※	審判後の手続きに 関すること	専門家の紹介	虐待等不適切な 対応に関する事	その他	合 計
令和 5年度	職員による相談		82	11	0	3	1	20	117
	相談会(専門相談)		17	—	—	—	—	—	17
	合 計		99	11	0	3	1	20	134
令和 4年度	職員による相談		52	17	0	1	0	10	80
	相談会(専門相談)		20	—	—	—	—	—	20
	合 計		72	17	0	1	0	10	100

※申立支援は、申立方法及び提出資料の書き方の説明、財産目録の作成を含みます。

《共催団体》 広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部

ウ 運営委員会の開催

市長申立による成年後見人等の受任審査、困難事例のケース検討、研修会の企画等、センターの円滑な運営を目的として、法律や税・年金・福祉など多方面の専門家で構成する「呉市権利擁護センター運営委員会」を月例開催しました。

《開催回数》 12回

《取組事項》 ・市長申立による成年後見人等の受任審査（受任審査数：26件、うち、成年後見人等選任数：26件）

・法人後見の受任審査（受任審査数：2件、うち、法人後見受任数：2件）

・相続財産清算人の受任審査（受任審査数：1件、うち、相続財産清算人選任数：1件）

・生活支援員養成研修、法人後見支援員養成研修、成年後見担当者研修、講演会の企画・実施

《参画団体》 広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、呉市医師会、呉市地域包括支援センター、呉市

《オブザーバー》 広島家庭裁判所呉支部

エ 関係機関との連携

成年後見制度に携わる関係機関や運営委員会の参画団体が実施する事業へ参加協力を行いました。

事業名	主催者名	開催回数
呉地区後見等意見交換会	広島家庭裁判所呉支部	5

オ 成年後見制度に関する啓発・研修活動

成年後見制度を広く市民や関係機関に啓発するために、講演会を開催しました。

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
2月10日	クレイトンホテル	講演 「『人生会議』って何？ ～信友直子監督とお父さん 『人生会議をやってみた』 を通して～」	映画監督・ノンフィクション作家 信友 直子 氏	144
		座談会 「信友さんと一緒に成年後 見制度を学ぼう～いざと言 う時のために制度を正しく 理解しよう～」	対談者 信友 直子 氏 広島弁護士会呉地区会 弁護士 平岡 達也 氏 広島司法書士会呉支部 司法書士 久保 浩一 氏 広島県社会福祉士会ばあとなあ広島 社会福祉士 駄賀 健治 氏	
		成年後見制度相談会	相談員 広島弁護士会呉地区会 弁護士 平岡 達也 氏 広島司法書士会呉支部 司法書士 旭 浩平 氏 広島県社会福祉士会ばあとなあ広島 社会福祉士 駄賀 健治 氏 中国税理士会呉支部 税理士 神藤 敦美 氏 広島県社会保険労務士会呉支部 社会保険労務士 畝田谷 栄子 氏 広島県行政書士会呉支部 行政書士 大宅 富美江 氏	5

カ 成年後見担当者研修

成年後見人として活動している弁護士・司法書士等、他職種の関係者を対象に研修会を開きました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
10月27日	つばき会館4階 音楽ホール	講演 「呉市における成年後見制度の 実情」	広島家庭裁判所呉支部 庶務課長兼上席主任書記官 大谷 光子 氏 呉市重層的支援推進室 主幹 花浦 康弘 氏	71
		パネルディスカッション 「成年後見人に期待すること～ 関係機関が思う成年後見人像 ～」	コーディネーター 広島司法書士会呉支部 司法書士 久保 浩一 氏 パネリスト 呉医療センター地域医療連携室 ソーシャルワーカー 折本 陽一 氏 社会福祉法人広島岳心会野呂山学園 相談役 小田原 裕紀 氏 居宅介護支援事業所さつき 主任ケアマネ 渡邊 悦雄 氏 呉信用金庫 本店営業1課長 久保 由里恵 氏 広島弁護士会呉地区会 地区会長 西田 小百合 氏	

キ 法人後見支援員養成研修

かけはし生活支援員として活動中の方を対象に、成年後見制度の更なる普及啓発と、法人後見業務において具体的な後見支援活動を担う人材の養成を行いました。

(単位：人)

期 日	内 容	講 師	人 数
11月21日	呉市権利擁護センターの活動について	呉市社会福祉協議会 地域福祉課 総合相談支援室 権利擁護グループ 主事 岡村 桃子	11
	成年後見制度(法定後見制度)と家庭裁判所の役割について	広島家庭裁判所呉支部 判事 絹川 泰毅 氏 主任書記官 坂根 昭一 氏	
11月24日	任意後見制度について	呉公証役場 公証人 宮本 典幸 氏	11
	人権尊重と権利擁護について	呉市人権・男女共同参画課 芦谷 正徳 氏	
11月28日	成年後見人の職務について	広島弁護士会呉地区会 弁護士 平岡 達也 氏	12
	財産管理と倫理について	広島司法書士会呉支部 司法書士 脇坂 幸司 氏	
12月1日	高齢者福祉施策について	呉市高齢者支援課 主幹 矢村 里美 氏	12
	障がい福祉施策について	呉市障害福祉課 課長 田中 勇治 氏	
12月5日	相続と遺言について	広島県行政書士会呉支部 支部長 安木 和男 氏 代理 大宅 富美江 氏	12
	意思決定支援について	広島県社会福祉士会 社会福祉士 川西 颯 氏	
12月8日	法人後見支援員の職務と法人後見の実践について	呉市社会福祉協議会 地域福祉課 総合相談支援室 権利擁護グループ 主事 岡村 桃子	11

ク 福祉サービス利用援助事業「かけはし」(広島県社会福祉協議会からの受託事業)

認知症等で判断能力が低下した人の財産管理等の支援を行いました。

【利用状況】

(単位：件)

区 分		認知症 高齢者	知的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計
令和 5年度	支 援 契 約 件 数	4	1	2	3	10
	契 約 終 了 件 数	8	3	11	3	25
	実 利 用 件 数	36	30	37	8	111
令和 4年度	支 援 契 約 件 数	2	2	1	0	5
	契 約 終 了 件 数	8	0	3	1	12
	実 利 用 件 数	40	32	46	8	126

ケ 生活支援員養成研修

「かけはし」や「成年後見制度」の理解を深めるとともに、かけはし生活支援員の発掘・養成を行いました。参加者のうち、9名が生活支援員として登録しました。

(単位：人)

期 日	内 容	講 師	人数
8月22日	なぜ権利擁護が必要なの？	広島県社会福祉士会 ばあとなあ広島 社会福祉士 駄賀 健治 氏	22
	福祉サービス利用援助事業 「かけはし」について	広島県社会福祉協議会 権利擁護課 あんしんサポートセンターかけはし 主事 秋田 真由子 氏	
8月25日	成年後見制度について	広島司法書士会呉支部 司法書士 脇坂 幸司 氏	20
	知的障害者の支援について	社会福祉法人 広島岳心会 障害者支援施設 野呂山学園 管理者 小田原 裕紀 氏	
8月30日	コミュニケーション技術について	まつたに社会福祉士事務所 社会福祉士 松谷 恵子 氏	19
	税金の話	中国税理士会呉支部 税理士 神藤 敦美 氏	
9月1日	悪徳商法について	呉市消費生活センター 消費生活相談員 高田 美香 氏	19
	介護保険制度について	呉市介護保険課 課長 新本 康司 氏	
9月5日	認知症高齢者への支援について	呉市宮原・警固屋地域包括支援センター 社会福祉士 竹谷 等 氏	16
	精神障害者の生活支援について	医療法人正雄会 呉みどりヶ丘病院 精神保健福祉士 末政 悠子 氏	
9月8日	年金の話	広島県社会保険労務士会呉支部 社会保険労務士 畠田谷 栄子 氏	18
	生活支援員の職務と倫理	広島県社会福祉協議会 権利擁護課 あんしんサポートセンターかけはし 主事 秋田 真由美 氏 生活支援員 藤賀 ひとみ 氏	

コ 財産保全・管理サービス事業

「かけはし」や「成年後見制度」の利用開始までの間、本人の財産を守るため、通帳・印鑑等の貴重品を本会で預かりました。

【利用状況】

(単位：件)

区 分			認知症 高齢者	知 的 障害者	精 神 障害者	その他	合 計
令和5年度	利 用 件 数		39	7	15	24	85
	他制度への 移行分	かけはし	4	2	1	2	9
		成年後見制度	4	0	1	0	5
	終了件数（死亡等）		8	1	2	2	13
令和4年度	利 用 件 数		54	11	17	26	108
	他制度への 移行分	かけはし	0	1	0	0	1
		成年後見制度	4	0	0	1	5
	終了件数（死亡等）		9	14	3	2	1

サ 生活つなぎ資金の貸付

生活保護開始決定までの生活費を主な目的として、貸付を行いました。

(単位：件)

年 度	令和5年度	令和4年度
貸付件数	63	67

(4) 障がいのある人の包括的な相談支援の推進

呉地域障害者生活支援センターでは、呉市全域において、障がい（身体・知的・精神・発達等）のある人や、その家族の地域における生活を支援するために、個々のケースの困りごとに応じて支援を行いました。

ア 相談・支援内容及び件数

(単位：件)

支援内容	令和5年度					令和4年度				
	相談者（障害種別）				合計	相談者（障害種別）				合計
	身体	知的	精神	その他		身体	知的	精神	その他	
福祉サービスの利用等に関する支援	46	9	28	31	114	47	18	30	16	111
障害や病状の理解に関する支援	1	0	2	1	4	0	0	3	3	6
健康・医療に関する支援	5	3	4	1	13	2	0	1	5	8
不安の解消・情緒安定に関する支援	14	8	2	8	32	3	0	9	2	14
保育・教育に関する支援	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
家族・人間関係に関する支援	2	0	1	2	5	1	1	5	2	9
家計・経済に関する支援	2	0	1	1	4	6	1	6	3	16
生活技術に関する支援	9	1	1	0	11	7	2	0	2	11
就労に関する支援	1	0	3	3	7	1	0	1	0	2
社会参加・余暇活動に関する支援	88	22	8	11	129	110	0	19	7	136
権利擁護に関する支援	0	0	2	0	2	1	6	1	1	9
その他	42	17	14	20	93	32	1	12	13	58
合 計	210	60	66	78	414	210	29	87	55	381

イ 「ピア・サポートサロン」の開催

外出する機会が少ない人が社会参加をする一つのきっかけとして、交流や情報交換を目的に毎月1回（第3土曜日）、参加者から要望のあったメニューを話し合い、企画し、実施しました。

(単位：回，人)

年 度	開催場所	開催回数	延参加人数	延協力人数
令和5年度	呉市つばき会館	11	89	37
令和4年度	呉市つばき会館	12	115	52

【実施メニュー】

区 分	内 容
スポーツ	スポーツレクリエーション、障がい者スポーツ体験
ミニゲーム	ピンポンゲーム、クリスマスビンゴ大会、豆まき大会、脳トレクイズ
パソコン	視覚障がい者用パソコン講習会
工作	サロンのロゴ・看板作り、折り紙、来年の干支飾り作り
その他	オセロ・将棋・トランプ、学生によるレク、行政との座談会

ウ 「広島県障害者相談支援事業連絡協議会（県連協）ピア交流会」の開催

県内各地で開催しているピアサロン参加者が出会い、交流し情報交換することで、それぞれの地域におけるサロンの活性化を目的に開催しました。

（単位：人）

期 日	内 容	開催場所	参加人数 協力者人数
3 月 17 日	県内の障がいのある人の交流、校内見学	海上自衛隊第一術科 学校（江田島市）	32 23

エ 「社会生活力を高めるための講座」の実施

障がいのある人が、日常生活の中でできることを増やし、幅広い楽しみをもった生活を送れるように、講座を実施しました。

（単位：人）

期 日	内 容 及 び 講 師	開催場所	参加人数 協力者人数
3 月 22 日	視覚に障がいのある人対象タブレット端末講座 講師 広島県障害者 IT サポートセンター	呉市つばき会館 1 階（創作室）	3 3

オ 「障害のある人への支援のてびき」2023 年度改訂版の発行

関係機関との連携を図り、相談支援体制を充実させるツールとして活用するため400部を作成し配布しました。

カ 呉市自立支援協議会事務局運営

呉市内の障害福祉サービス事業所等で構成している協議会の事務局として、地域における障がいのある人等への支援体制に関する課題についての情報の共有化及び関係機関等の緊密化を図るため、定例会や部会、研修会の実施、会報の発行等を行いました。

キ サービス等利用計画（障害児支援利用計画を含む）の作成

障がい者（児）の適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによる計画相談を実施しました。

（単位：人）

区 分		令和5年度	令和4年度
計画作成者数	障がい者	69	79
	障がい児	113	122
	合 計	182	201
モニタリング数	障がい者	153	174
	障がい児	77	86
	合 計	230	260

（5）高齢者の包括的な生活支援の推進

安芸灘地域、音戸・倉橋地域の地域包括支援センターの運営を呉市から受託し、介護予防事業、包括的支援事業、認知症高齢者等の支援に取り組みました。

ア 地域支援事業（包括的支援事業）

【相談・支援実績】

（単位：件）

年 度 業務区分		令和 5 年度					令和 4 年度				
		件数	相談者				件数	相談者			
			本人	家族	他機関	その他		本人	家族	他機関	その他
安芸灘	総合相談支援業務	1,391	411	432	517	31	836	271	254	293	18
	権 利 擁 護 業 務	79	23	8	43	5	176	84	29	59	4
	介 護 予 防 業 務	2,747	1,635	433	657	22	2,218	1,350	428	426	14
	包括的・継続的業務	18	0	0	18	0	31			31	
	合 計	4,235	2,069	873	1,235	58	3,261	1,705	711	809	36
音戸・倉橋	総合相談支援業務	2,810	1,095	958	735	22	2,376	882	798	680	16
	権 利 擁 護 業 務	163	49	55	58	1	92	20	30	41	1
	介 護 予 防 業 務	3,186	1,542	557	1,075	12	3,807	1,913	768	1,114	12
	包括的・継続的業務	78	0	0	73	5	39	0	0	35	0
	合 計	6,237	2,686	1,570	1,941	40	6,314	2,815	1,596	1,869	29

イ 介護予防ケアマネジメント業務

【予防給付（介護保険事業）に関するケアマネジメント】

（単位：人）

区 分 事業所別		令和 5 年度						令和 4 年度					
		延人数			実人数			延人数			実人数		
		直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計
安 芸 灘		1,647	1,239	2,886	121	109	230	1,718	1,514	3,232	187	135	322
音戸・倉橋		2,608	1,487	4,095	299	130	429	2,017	1,011	3,028	249	108	357

ウ 介護予防に関する取り組み

(7) 介護予防教室

高齢者が住み慣れた地域で、健康的な生活が継続できるよう、運動機能の向上や社会参加を目的とした教室を開催しました。

（単位：回，人）

事業所別	安芸灘				音戸・倉橋			
	会場	種別	回数	延人数	会場	種別	回数	延人数
令和 5 年度	下 島	総合	4	55	波多見	総合	3	45
	沖 友	総合	4	51	石原・小林	総合	3	59
令和 4 年度	田 戸	総合	4	44	田 原	総合	3	54
	三ノ瀬	総合	4	31	灘	総合	3	30

(イ) 自主グループ活動

介護予防教室参加者が、教室終了後も自らの健康づくりに関心を持ち、運動機能の向上を目的に自主的に立ち上げたグループに対し、運営支援を行いました。

(単位：人)

事業所別	グ ル ー プ 名	頻度	平均参加人数
音戸・倉橋	・しおかぜトレーニンググループ（継続）	月 4 回	20
	・音戸OPP体操サークル（継続）	月 4 回	20

(ウ) 貯筋グループ活動

いきいき百歳体操、おんくら・こけない体操等の普及啓発を通じ、健康づくり・仲間づくりを目的に地域住民が自主的に集まる場に対し、グループの立ち上げや運営支援を行いました。

(単位：人)

事業所別	グ ル ー プ 名	頻度	平均参加人数
安芸灘	御手洗一樹会	月 2 回	13
	宮盛いきいきサロン	週 1 回	13
	大地蔵いきいき百歳会	週 1 回	9
	久比いきいき百歳体操クラブ	週 1 回	16
	立花いきいき百歳体操グループ	月 2 回	10
	豊島いきいき百歳体操クラブ	週 1 回	15
	向楽笑クラブ	月 2 回	12
	大浜レモンサロン	月 2 回	12
	大長いきいき百歳体操クラブ	週 1 回	9
	大浦美ボディグループ	週 1 回	19
	田戸ハッピー体操	週 2 回	10
音戸・倉橋	貯筋グループいきいき百歳体操釣土田	月 4 回	20
	貯筋グループおたっしやクラブ音戸	月 4 回	10
	貯筋グループ倉橋長寿会	月 2 回	16
	貯筋グループオノ木	月 4 回	15
	貯筋グループリフレッシュ長谷	月 2 回	14
	鹿老渡ふれあい体操	月 2 回	15
	貯筋グループ畑喜楽園	月 4 回	10
	貯筋グループひばり①	月 4 回	10
	貯筋グループひばり②	月 4 回	10
	貯筋グループ北隠渡	月 4 回	20
	貯筋グループ奥内ゲンキープクラブ	月 2 回	20
	貯筋グループ石原・小林	月 2 回	20
	貯筋グループ畑あじさいクラブ	月 2 回	15

(エ) 貯筋箱クラブ（ご近所同士 1～4 人で集る少人数のグループ）の立ち上げ支援

(単位：人、回)

	安芸灘	音戸・倉橋
グループ数	8	10
登録人数	10	12
延べ活動回数	実施は随時	

エ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施（ポピュレーションアプローチ）

住民主体の通いの場等を活用して、医療専門職が高齢者に積極的関与を行うことにより、高齢者がフレイル予防等自身の健康状態に関心を持ち、住み慣れた地域で健康に生活が続けられるよう、健康教育・健康相談を実施しました。

事業所別	日 程	内 容	場 所	参加人数
安芸灘	4/3	3 ヶ月体力測定結果渡し、健康相談会	田戸	11
	4/27	おたっしや筋力アップ教室の参加申込みと健康相談会	下島	16
	5/8	1 年半体力測定結果渡しと健康相談会	大長	9
	5/9	いきいき百歳体操体験会	三之瀬	25
	5/11	認知症相談会と健康相談会	沖友	9
	5/25	1 年体力測定結果渡しと健康相談会	大浦	21
	6/5, 16, 19	こまめな水分で脱水予防	田戸・沖友 田戸サロン	延べ 62
	6/8, 8/28	家庭血圧を測定しましょう	大地蔵・三之瀬	延べ 62
	6/20, 7/14, 8/29	高齢者の質問票実施	向・宮盛・大浜	延べ 35
	6/23	3 年体力測定結果渡しと健康相談会	立花	7
	7/19・20・26	健康のため、こまめに水分をとりましょう	豊浜・大地蔵 御手洗	延べ 37
	7/24, 8/24・25	無理なく減塩で健康づくり	大長・大地蔵 立花	延べ 26
	7/28・9/14	からだの健康まずお口から	宮盛・沖友	延べ 47
	8/1	高齢者のための熱中症対策	久比	19
	8/1	4 年体力測定結果渡しと健康相談会	久比	15
	8/3・7, 12/1	認知機能とカマンベールチーズの可能性	大浦・田戸	延べ 41
	8/22・11/20	認知症とは？住み慣れた地域で予防	向・田戸	延べ 24
	9/21	認知症とは～今いる場所で～	大浦	18
	9/26・1/24	お口の健康で心も体も元気に	久比・御手洗	延べ 43
	10/2	6 ヶ月体力測定結果渡しと健康相談会	田戸	10
	10/11	3 年体力測定結果渡しと健康相談会	大浜	9
	11/8・12/6	無理なく減塩で健康づくり	大浜・豊浜	延べ 32
	11/12	もの忘れチェックと健康相談会	下蒲刈	18
	11/24	5 年体力測定結果と健康相談会	宮盛	11
	11/27	お口の健康	三之瀬	35
	12/14	1 年半体力測定結果渡しと健康相談会	大浦	17
	12/21	4 年体力測定結果渡しと健康相談会	大地蔵	9
	12/25	冬も水分補給で健康管理	三之瀬	35
	2/5	1 年体力測定結果渡しと健康相談会	田戸	7
	2/7	寒い冬だからこそ大切な体操	大長	13
	2/8	住み慣れた大地蔵で長く過ごそう	大地蔵	8
	2/14	シニアいきいき食生活	大長	11
	2/19	4 年体力測定結果渡しと健康相談会	大長	5
音戸・ 倉橋	4/24	体操前後のストレッチについて	音戸	7
	5/16	骨ケアについて	倉橋	9
	5/16	骨粗鬆症予防についての相談会	倉橋	9
	5/25	健康相談会	北隠渡	16
	5/29	地域包括支援センターってどんなところ？	音戸	25
	6/15	認知症の実態と予防トレーニング	才の木	4
	6/15	物忘れ相談会	才の木	4
	6/16	基本チェックリスト アンケート調査	石原・小林	18
	6/17	口腔トラブルとケアについて	藤脇	26
	6/21	自宅で簡単にできるストレッチや介護予防運動	畑	11
	6/29・6/30	骨に関する基礎知識と転倒予防の取り組みについて	高須	20
	6/29・6/30	高齢者質問票 アンケート調査	高須	20
	7/7	物忘れ相談会	長谷	10
	7/13	包括支援センターってどんなところ？	倉橋	30
	7/28	高齢者のための熱中症対策について	釣士田	24
	9/7	高齢者のための熱中症対策について	奥内	16
	9/12	いきいき百歳体操体験会	音戸	18
	9/12	健康相談会	音戸	12

事業所別	日 程	内 容	場 所	参加人数
音戸・倉橋	9/19	いきいきと生活するための心の健康	倉橋	6
	9/22	体操後のストレッチやリラックス法	倉橋	6
	9/22	健康相談会	奥内	3
	10/13	介護・健康相談会	音戸	6
	10/20	なくそう!転倒!転ばぬ先の足元対策	石原	15
	10/23	体操後のストレッチ指導	音戸	6
	11/9	お口の健康を保って健康寿命を延ばそう	北隠渡	14
	11/9	健康相談(口腔)	北隠渡	10
	11/14	高齢者の口腔機能維持・向上プログラム	高須	23
	11/20	認知症予防講座	畑	15
	11/24	脳トレ体操	音戸	28
	12/7	フレイル予防の取り組みについて	畑	10
	12/7	介護・健康相談会	畑	7
	12/8	体操後のストレッチ指導	奥内	16
	12/14・12/15	口腔に関するアンケート調査	高須	21
	12/14・12/15	健康相談(口腔)	高須	18
	12/19	高齢者の口腔機能維持・向上プログラム	畑	22
	12/22	脳トレ体操	釣士田	30
	1/19	口腔に関するアンケート調査	長谷	7
	1/19	健康相談(口腔)	長谷	7
	1/23	いきいき百歳体操体験会	畑	10
	2/8	元気アップセミナー	音戸	35
	2/14	認知症予防講座	灘	11
	2/14	筋力アップ運動(足腰を鍛える体操)	畑	8
	2/15	介護・健康相談会	音戸	5
	2/16	認知症予防について	藤脇	11
	2/16	介護・健康相談(認知症)	藤脇	5
	2/22	フレイル予防講座	重生	15
	2/23	包括支援センターの役割	南隠渡	30
	3/1	筋力アップを含むレクリエーション	倉橋	18
	3/1	介護・健康相談会	倉橋	6
	3/15	体操後のストレッチ指導	畑	10
	3/29	化粧のちから 「いきいき美容教室」	釣士田	25

オ 自立支援型地域ケア会議の開催

介護予防ケアマネジメントの質の向上・改善を目指すことを目的として、多職種の専門家が集まり、客観的、専門的な観点から個別のケアプラン及びアセスメントに対して助言を頂くケア会議を市内8カ所の地域包括支援センターで開催しました。安芸灘並びに音戸・倉橋地域包括支援センター開催分は次のとおりです。

事業所別	日 程	開催場所	会議参加職種名
安芸灘	5月18日 11月16日	リモート (Zoom)	医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、管理栄養士、リハビリ専門職、生活支援コーディネーター等
音戸・倉橋	6月15日 11月30日	総合ケアセンター さざなみ	医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、管理栄養士、リハビリ専門職、生活支援コーディネーター、居宅介護支援事業所の介護支援専門員等

カ 認知症地域支援推進員活動

認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症地域支援推進員を配置し、医療・介護等の連携強化や認知症の理解と啓発など、地域における支援体制の構築を進めました。

事業所別	日 程	開催場所または対象	内 容
安芸灘	8/22	向地区 100 歳体操サロン	認知症出前トーク
	8/25	広まちづくりセンター	認知症サポーター養成講座
	9/10	安芸灘全域住民	認知症サポーター養成講座
	9/15	蒲刈中学校	認知症絵本読み聞かせ
	9/19	安芸灘連絡会議	呉市認知症施策説明・9/10 認サポ報告
	9/21	大浦地区 100 歳体操サロン	認知症出前トーク
	9/28	蒲刈小学校	認知症絵本読み聞かせ
	10/21	豊浜 B アイランド祭	認知症啓発パンフレット・啓発ティッシュ配布
	10/23	豊浜認知症介護家族交流会	アンガーマネジメント・ユマニチュード講義
	11/6	蒲刈中学校	認知症サポーター養成講座
	11/12	下蒲刈病院健康祭り	もの忘れチェック・聴能力チェック・パンフ配布
	11/20	田戸地区 100 歳体操サロン	認知症出前トーク
	2/8	大地蔵 100 歳体操サロン	認知症出前トーク
	3/11	安芸灘認知症サポーター	オレンジサポーター養成講座
音戸・ 倉橋	4/18	高須地域住民女性部幹部	認知症サポーター養成講座
	5/23	高須地域住民女性部	認知症サポーター養成研修
	7/7	長谷地区	認知症サポーター養成研修
	9/1	長谷地区	認知症サポーターステップアップ研修
	9/11	呉市立明德小学校	認知症サポーター養成講座
	9/29	認知症上映会	「ケアニン」～あなたでよかった～

8 生活支援（介護・福祉サービス）の充実

（１）利用者の自立を支援するサービスの提供

ア 訪問介護（介護保険）事業所の運営

（７）延利用人数

（単位：人）

区 分	呉	川尻安浦	合計
令和 5 年度	1,101	1,478	2,579
令和 4 年度	1,010	1,552	2,562

(イ) 活動実績

(単位：回，時間)

区 分		呉		川尻安浦		合計	
		利用回数	訪問介護時間	利用回数	訪問介護時間	利用回数	訪問介護時間
令和5年度	身体介護	1,537	1,281.50	2,869	1,458.50	4,406	2,740
	生活援助	1,298	1,178.50	4,244	3,361.50	5,542	4,540
	身体+生活	2,494	2,777.50	1,418	1,349.75	3,912	4,127.25
	介護予防	3,460	3,011.75	3,920	2,997.00	7,380	6,008.75
	小 計	8,789	8,249.25	12,451	9,166.75	21,240	17,416
令和4年度	身体介護	916	732.25	2,940	1,481.25	3,856	2,213.50
	生活援助	2,081	1,882.25	4,403	3,613.25	6,484	5,495.50
	身体+生活	2,614	2,984.00	1,518	1,500.00	4,132	4,484.00
	介護予防	2,995	2,581.75	4,738	3,654.00	7,733	6,235.75
	小 計	8,606	8,180.25	13,599	10,248.50	22,205	18,428.75

(ウ) ちょこっとサービス事業

介護保険制度に該当しないニーズに対応し、利用者のＱＯＬ（生活の質）の向上を図るため、介護保険外サービス「ちょこっと」を提供し、地域生活における利用者の自立支援，社会参加，生活の質の向上を図りました。

【延利用人数】

(単位：人)

区 分	呉	川尻安浦	合計
令和5年度	60	188	248
令和4年度	97	211	308

【活動実績】

(単位：回，時間)

区 分			呉	川尻安浦	合計
令和5年度	身 体	回数	2	20	22
		時間	0.75	6.00	6.75
	家事援助	回数	358	837	1,195
		時間	249.25	316.25	565.5
	移 動	回数	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00
令和4年度	身 体	回数	21	17	38
		時間	29.50	11.50	41.00
	家事援助	回数	583	1,032	1,615
		時間	396.75	393.25	790.00
	移 動	回数	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00

(エ) 職員合同研修の実施

ホームヘルパーの技術・知識をより充実させることを目的に研修を企画しました。

年度	日程	場所	内容	参加人数
令和5年度	3月16日	安浦まちづくりセンター	緊急時の対応	17人
	3月23日	呉市福祉会館		22人
令和4年度	—	—	—	—

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(オ) 実習生の受入

年度	大学	期間	人数
令和5年度	広島国際大学看護学部	(地域包括ケア分野) 7/3～7/23 (20日間)	10人
令和4年度	—	—	—

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

イ 居宅介護支援事業所の運営

(ア) 介護支援計画（ケアプラン）作成者数

(単位：人)

区 分		呉	安芸灘川安		さざなみ	合 計
			川尻安浦	蒲刈		
令和5年度	介護支援専門員数	3.7	3.9		4.0	11.6
	延利用人数	1,540	1,613		1,995	5,148
	内要介護者数	1,071	1,243		1,436	3,750
	内要支援者数	469	370		559	1,398
令和4年度	介護支援専門員数	3.0	2.4	1.5	3.5	10.4
	延利用人数	1,462	1,074	811	1,687	5,034
	内要介護者数	985	761	601	1,331	3,678
	内要支援者数	477	313	210	356	1,356

※令和5年度から、川尻安浦と蒲刈を統合

(イ) 職員合同研修の実施

介護支援専門員の知識をより充実させることを目的に研修を企画していますが、今年度も新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の影響を鑑み中止しました。

(ウ) 実習生の受入（再掲）

年度	大学	期間	人数
令和5年度	広島国際大学看護学部	(地域包括ケア分野) 7/3～7/23 (20日間)	10人
	呉医療センター附属呉看護学校	1日×2人×4回	8人
令和4年度	—	—	—

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ 通所介護事業所の運営

(7) 活動実績

(単位：人、日)

区 分		安 浦	蒲 刈	下蒲刈	合 計
令和5年度	定 員	—	18	18	36
	営 業 日	—	256	256	512
	延利用人数	—	480	511	991
	延利用日数	—	3,301	3,946	7,247
	日平均利用者数	—	12.9	15.4	28.3
令和4年度	定 員	15	18	18	51
	営 業 日	257	255	248	760
	延利用人数	128	484	503	1,115
	延利用日数	1,456	3,554	3,855	8,865
	日平均利用者数	5.7	13.9	15.5	35.1

※安浦は、令和4年度で廃止

(1) 職員合同研修

通所介護事業所の職員の技術・知識をより充実させることを目的に研修を企画していますが、今年度も新型コロナウイルス感染症のクラスター発生の影響を鑑み中止しました。

(2) 実習生の受入

年度	大学	期間	人数
令和5年度	広島国際大学看護学部	(地域包括ケア分野) 7/3～7/23 (20日間)	10人
	呉医療センター附属呉看護学校	1日×2人×4回	8人
令和4年度	—	—	—

※令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

エ 認知症対応型老人共同生活援助事業所（グループホーム蒲刈）の運営

【活動実績】

(単位：人、日、%)

区 分 \ 年 度	令和5年度	令和4年度
定 員	9	9
営 業 日 数	366	365
延 利 用 人 数	101	106
延 利 用 日 数	2,887	3,071
日平均利用者数	7.9	8.4

オ 呉市受託事業の運営

介護保険に付随する業務や、呉市独自のサービスを受託し、実施しました。

○居宅介護支援事業所 要介護認定一次調査

○訪問介護事業所 子育てヘルパー派遣事業、移動支援事業、難病患者等居宅生活支援事業

カ 居宅介護事業（障害福祉サービス）の運営

(7) 延利用人数

(単位：人)

区 分	呉	川尻安浦	合計
令和5年度	437	115	552
令和4年度	350	102	452

(4) 活動実績

(単位：回、時間)

区 分			呉		川尻安浦		合計	
			利用回数	訪問介護時間	利用回数	訪問介護時間	利用回数	訪問介護時間
令和5年度	居宅介護	身体介護	105	80.50	299	310.50	334	391.00
		生活援助	1,538	1,806.75	553	634.00	2091	2,440.75
		通院介助	54	130.50	0	0.00	54	130.50
	重度訪問		32	68.00	0	0.00	32	68.00
	同行援護		528	841.25	11	18.50	539	859.75
	移動支援		81	112.50	0	0.00	81	112.50
	小 計		2,338	3,039.50	863	963.00	3,201	4,002.50
令和4年度	居宅介護	身体介護	622	563.00	268	242.50	890	805.50
		生活援助	1,455	1,503.00	540	600.50	1,995	2,103.50
		通院介助	92	146.75	0	0.00	92	146.75
	重度訪問		35	69.00	0	0.00	35	69.00
	同行援護		610	951.25	4	14.50	614	965.75
	移動支援		88	61.50	1	5.50	89	67.00
	小 計		2,902	3,294.50	813	863.00	3,715	4,157.50

キ 老人保健施設さざなみ苑及び短期入所療養介護事業所の運営

介護職員不足のため、令和5年6月より、2階・3階での運営から、2階のみでの運営に変更し、入所定員を70人から40人に減員しました。

【活動実績】

(単位：人、日)

区 分		年 度	令和5年度	令和4年度
定 員			70→40	70
営 業 日 数			365	365
延利用者数	入 所		11,724	18,493
	短期入所		552	520
	計		12,276	19,013
日平均利用者数			33.6	52.1

ク 老人保健施設さざなみ苑通所リハビリテーション事業所の運営

令和5年4月より、平日と祝日のみの営業日に変更しました。

【活動実績】

(単位：人、日)

区 分 \ 年 度	令和5年度	令和4年度
定 員	40	40
営 業 日 数	257	304
延 利 用 者 数	7,081	6,949
日平均利用者数	27.6	22.9

【自立支援ロボット「HAL」の活用】

理学療法士の指導による「HAL」を使用したリハビリテーションを、令和5年11月から令和6年2月まで、週2回提供しました。

(単位：回、人)

回 数	延利用者数
27	54

ケ 呉市国民健康保険音戸診療所の運営

現在、すべての診療科目を休診しています。

(7) 診療科目・時間

診療科目	診 療 時 間
内 科	令和3年8月1日から休診中
眼 科	
心療内科	令和3年2月1日から休診中

コ 芸術文化活動振興事業（身体障害者福祉センター）

【活動実績】

(単位：回、人)

区 分		パソコン教室	陶芸教室	編物教室	茶道教室	カラオケ教室	絵画教室	オカリナ教室	茶道体験会	ピラティス体験講座	合 計
令和5年度	回数	66	36	36		15	12	18	1	1	185
	人数	177	146	123		107	48	65	8	7	681
令和4年度	回数	68	35	36	9	0	12	4			164
	人数	216	148	141	10	0	41	22			578

※講師体調不良等の理由により、加竹教室は8回、オカリナ教室は3回休講。

※茶道体験会、ピラティス体験講座は単発講座として、3月に1回開催。

【リフトバス等の送迎回数】(単位：回)

年 度	送迎回数
令和5年度	254
令和4年度	148

サ 障害児通所支援事業（ことばのおやこ教室・ことばのねっこ教室）の運営

ことばの発達や話し方に課題を持つ幼児・児童に対して言語指導を行うとともに、保護者・関係機関と連携し、相談支援を行いました。

(7) 保護者への啓発事業

日 時	開催場所	内 容	人数
5 月 18 日	おやこ教室 指導室	就学についての学習会 教育委員会 西村先生	7 人
12 月 7 日	身障センター 社会適応訓練室	講演会 「子どもの言葉と行動の秘密」 広島国際大学教授 小澤恭子氏	28 人
2 月 29 日 3 月 7 日	身障センター 社会適応訓練室	交流会「保護者製作」 ・年長児：メダル ・年中以下：スノードーム	35 人

※社会見学は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(4) 行 事

日 時	開催場所	内 容	人数
11 月 15 日	入野きのこセンター 福富道の駅	遠足	59 人
3 月 18 日	身障センター 交 流 室	6 年生お別れ会	6 人
3 月 26 日	身障センター 社会適応訓練室	しゅうりょう式	18 人

(7)

指導・相談件数

(単位：件)

区 分		ことばのおやこ教室	ことばのねっこ教室	合 計
令和5年度	延 指 導 件 数	1,823	1,204	3,027
	延 相 談 件 数	372	237	609
令和4年度	延 指 導 件 数	1,563	1,170	2,733
	延 相 談 件 数	466	451	917

(5) 年齢別在籍状況

(単位：人)

年度／年齢		1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	7 歳	8 歳	9 歳	10 歳	11 歳	12 歳	13 歳	14 歳	合 計
令和5年度	おやこ	0	4	3	2	4	11	14	14	7	6	12	3	4	5	89
	ねっこ	0	4	13	11	14	6	—	—	—	—	—	—	—	—	48
令和4年度	おやこ	0	3	3	7	14	14	9	7	12	4	4	2	3	—	82
	ねっこ	1	6	21	7	8	5	—	—	—	—	—	—	—	—	48

(6) 障害児通所支援事業活動実績

(単位：人，日)

区 分		ことばのおやこ教室			ことばのねっこ教室	
		児童発達 支援	放課後等 デイサービス	合 計	児童発達 支援	合 計
令和5年度	延利用人数	242	664	906	492	1,398
	延利用日数	809	1,146	1,955	1,549	3,504
	日平均利用者数	3.4	4.8	8.2	6.6	14.8
令和4年度	延利用人数	246	550	796	409	1,205
	延利用日数	777	925	1,702	1,178	2,880
	日平均利用者数	3.3	3.9	7.2	5.1	12.3

(2) 福祉の人材養成と確保（くれ福祉人材バンク事業）

呉市内の福祉人材の養成と確保を目的に、福祉関係職に特化した無料職業紹介事業や、福祉の資格を所持していない人を対象とした介護職員初任者研修、スキルアップを目指す人を対象にした介護福祉士実務者研修を実施しました。

ア 福祉無料職業紹介事業の実施

福祉の仕事へ就職を希望する人に、就職に関する相談や施設・事業所などの紹介やあっせん、見学等の調整、就職面接のアドバイスを行い、呉市内の施設・事業所への就労を支援しました。

(ア) 相談状況 (単位：件)

区 分	令和5年度	令和4年度
無 料 職 業 紹 介（資格相談・就労相談・あっせん相談）	1,431	1,589

(イ) 求職取扱実績 (単位：件)

区 分	令和5年度	令和4年度
新規求職者数	191	158
月末有効求職者数（月平均）	29	23

(ウ) 求人取扱実績 (単位：件)

区 分	令和5年度	令和4年度
新規求人件数	531	440
新規求人数	903	788
月末有効求人件数（月平均）	130	105
月末有効求人数（月平均）	222	197

(エ) 紹介・就職人数 (単位：件)

区 分	令和5年度	令和4年度
紹介（紹介状発行）	77	59
就 職	62	50

イ くれ福祉人材バンク無料職業紹介所運営委員会の開催

無料職業紹介事業を円滑かつ効果的に実施するため、運営委員会を開催しました。

日時	開催場所	構成メンバー
10月17日	呉市福祉会館2階	呉市福祉保健部（福祉保健課・生活支援課・障害福祉課・介護保険課・高齢者支援課）、呉市こども部（こども支援課）、呉公共職業安定所、呉高等技術専門校、広島国際大学キャリアセンター、広島文化学園大学、呉市社会福祉施設連絡協議会、広島県社会福祉協議会、呉市社会福祉協議会

ウ インターネットホームページによる情報発信

呉市内の最新の求人情報を自由に閲覧できるように、インターネットホームページ（福祉のお仕事）にて、情報の発信を行いました。

エ 求人情報紙の発行

最新の求人情報を提供するため、毎月約700部を発行し、求職者へ発送するとともに、呉公共職業安定所（ハローワークくれ）・広島県立呉高等技術専門校・県社協・行政関係窓口などに設置しました。

オ 啓発・広報

くれ福祉人材バンクの事業内容を、多くの市民や福祉関係の事業所に周知するため、「社協だより」や「くれ市政だより」など、幅広い媒体で広報を行いました。

求人情報誌の掲載のほか、パンフレットやポスター・チラシを呉公共職業安定所（ハローワークくれ）、呉市内関係行政機関、店舗などに設置しました。

呉市こども支援課が実施している、「くれっこアプリ」による情報配信事業に、研修案内やイベント情報等の情報提供を行いました。

他機関が主催する就職説明会に参加、また、広島県立呉高等技術専門校に出向き、介護技術課程修了生（前期）7月14日 15名（後期）1月11日 14名）に対し、くれ福祉人材バンクの取組等の説明を行いました。

説明後、求職登録希望者（前期12名・後期8名）に対し、就労支援をした結果、7名（前期6名・後期1名）が就労に結びつきました。

カ 福祉の職場説明会の開催

福祉の職場への就職希望者（学生を含む）に対し、福祉現場や福祉資格の取得方法についての理解を深めるため、職場説明会を8月（夏季）、2月（冬季）に実施しました。

日時		開催場所	参加法人（事業所）数	参加人数	就労決定者
5 年 度	8月5日	シシンヨー オークアリーナ	19 法人（58 事業所）	55 人 （社会人 55 人 学生 0 人）	10 人
	2月3日	（呉市総合体育館）	27 法人（80 事業所）	30 人 （社会人 28 人 学生 2 人）	6 人
	合計		延 46 法人（138 事業所）	延 85 人 （社会人 83 人 学生 2 人）	延 16 人
4 年 度	8月6日	シシンヨー オークアリーナ	21 法人（54 事業所）	48 人 （社会人 47 人 学生 1 人）	6 人
	2月19日	（呉市総合体育館）	19 法人（58 事業所）	46 人 （社会人 45 人 学生 1 人）	9 人
	合計		延 40 法人（112 事業所）	延 94 人 （社会人 92 人 学生 2 人）	延 15 人

キ 福祉の職場体験事業の実施

福祉・介護分野に就職希望または関心がある人に対して、求人登録事業所や実習受入施設等において職場体験を行っています。

年度	参加者	延人数（日数）	受入施設数	就労決定者
令和5年度	2 人	3 日	2 カ所	2 人
令和4年度	0 人	0 日	0 カ所	0 人

※ 令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、受け入れ施設がありませんでした。

ク 介護人材確保のための事業

（ア）「令和5年度 くれ施設・事業所ガイドブック」の作成

NPO や医療、企業等の介護保険事業等への参入が増加し、経営主体が多様化する中、求職者にとっては選択肢が拡大する一方、混乱を招く一因ともなっているため、職場選択の参考や求職活動の一助とするべく、施設・事業所のガイドブックを5年ぶりに改定しました。

（イ）介護助手導入促進事業（ケアパートナートークイベント）

介護現場における身体介護などの専門的な業務以外の周辺業務に従事する元気なシニア等の導入を支援し、介護職員が専門的な業務に専念できる環境を整備することで、介護職員の業務負担の軽減及び業務の効率化を図り、介護職員の定着と介護人材の確保、シニア等の就労先の確保に繋げるために実施しました。

【会場】カフェごはん ハレルヤ（呉ベタニアホーム）

【ファシリテーター】社会福祉法人 呉ハレルヤ会 理事長 里村佳子氏

日時	ゲスト	参加者	求職 登録者	面接者	就労 決定者
9月8日 13:30～15:00	老人保健施設あおやま 介護支援専門員 三宅直文氏 理学療法士 山本晃也氏	15人	9人	4人	2人
9月8日 13:30～15:00		9人	3人	3人	1人
9月8日 13:30～15:00	株式会社 信友家 映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」 監督 信友 尚子氏	16人	3人	2人	2人

ケ 介護人材育成のための各種研修会の開催

(7) 福祉の就活応援セミナー

介護の仕事をしていく上で、介護の技術を磨き、長期間勤めていくために大切なことは、働く職場をしっかりと見定めることが重要で、介護職場の選び方に自信がない人のために、自分にあった職場選びでポイントになってくる要素を学びました。

日時	開催場所	内 容	講 師	参加 人数
8月5日	シンシヨー オークアリーナ (呉市総合体育館)	「自分にあった福祉職場 の選び方」	アイ・コミュニケーション マナーインストラクター・ 介護福祉士 石井 千恵さん	27人

※「〈夏季〉くれ福祉の職場説明会」と同時開催しました。

(イ) 接遇マナー向上研修

福祉サービスの資質向上を図るために、組織のマナーアップを図ることは大変重要であり、状況に応じた接遇意識の向上が求められている中、職員一人ひとりが福祉の現場で求められる接遇マナーを身につけ、対応することで、利用者や家族との信頼関係を築くために研修を実施しました。

日時	開催場所	内 容	講 師	参加 人数
2月9日	呉市福祉会館 2階	・接遇マナーの基本と状況に応じた対応 ・信頼関係を築く言葉遣いと現場で役立つ話し方、伝え方 ・コミュニケーション能力について ・アンガーマネジメントについて等	梶山内科 予防医療事務局・事務長 心理カウンセラー 梶山 由紀子さん (元 RCC 中国放アナウンサー)	27人

※(社福)呉市社会福祉協議会くれ福祉人材バンク、呉市社会福祉施設連絡協議会、広島県訪問介護事業連絡協議会、広島南ブロックと同時主催

コ 介護職員初任者研修の実施

介護人材の養成・確保のため、呉市内事業所の協力を得て介護職員初任者研修を実施しました。研修終了後は、養成研修修了者の就労支援を行いました。

※令和6年3月31日現在（単位：人）

回 数		日 程	開催場所	申込者	受講者	修了者	修了後 就職者	就職率
令和5年度	第1回	5月16日 ～10月12日 (内18日)	呉市生涯学習センター 呉市身体障害者福祉セ ンター， 呉市福祉会館	11	10	9	8	88.8%
	第2回	6月8日 ～9月27日 (内18日)	呉市きんろうプラザ (ビューポートくれ)， 呉市福祉会館	11	11	11	8	72.7%
	第3回	9月20日 ～1月24日 (内17日)	呉市きんろうプラザ (ビューポートくれ)， 呉市福祉会館	23	20	18	15	83.3%
	合 計			45	41	38	31	81.6%
令和4年度	第1回	6月2日 ～10月20日 (内17日)	警固屋まちづくりセン ター， 呉市福祉会館	17	14	10	10	100.0%
	第2回	7月5日 ～10月4日 (内17日)	つばき会館， 呉市福祉会館	14	13	13	10	76.9%
	第3回	9月29日 ～1月26日 (内16日)	つばき会館， 呉市きんろうプラザ (ビューポートくれ)	18	16	15	11	73.3%
	合 計			49	43	38	31	81.6%

サ 介護福祉士実務者研修の実施

実務経験者が介護福祉士の資格を取得するには、3年以上の実務経験に加え実務者研修修了が必要です。現在、働いている介護職員の資格取得並びに資質向上のため、呉市内の施設・事業所で働く介護職員を対象に実務者研修を実施しました。

(単位：人)

回 数		日 程	開催場所	申込者	受講者	修了者
令和5年度	第1回	5月26日 ～11月25日 (内9日)	呉市生涯学習センター， 呉市身体障害者福祉センター	15	14	14
	第2回	6月27日 ～12月26日 (内9日)	呉市きんろうプラザ (ビューポートくれ) 呉市身体障害者福祉センター	17	17	14
	合 計			32	31	28
令和4年度	第1回	5月25日 ～11月24日 (内9日)	つばき会館，呉市福祉会館	17	17	17
	第2回	7月1日 ～12月31日 (内9日)	つばき会館，呉市福祉会館	13	13	12
	合 計			30	30	29

9 呉市受託事業及び指定管理施設の運営

ア 児童館の管理運営

【開催実績】

(単位：回，人)

区 分		開催日数	一般行事	子ども会	季節行事	クラブ活動	
						開催回数	参加人数
5 年 度	宮 原 児 童 館	297	7	0	17	41	266
	大坪谷児童館	297	28	0	4	22	107
	合 計	594	35	0	21	63	373
4 年 度	宮 原 児 童 館	297	0	0	0	0	0
	二 川 児 童 館	294	0	0	0	0	0
	大坪谷児童館	297	21	0	1	0	0
	合 計	888	21	0	1	0	0

【利用者数】

(単位：人)

区 分		幼児	小学生	中学生	高校生	成人	合計
5 年 度	宮 原 児 童 館	184	1,930	528	9	546	3,197
	大坪谷児童館	184	2,578	227	90	319	3,398
	合 計	368	4,508	755	99	865	6,595
4 年 度	宮 原 児 童 館	126	1,347	428	36	421	2,358
	二 川 児 童 館	87	1,634	115	4	195	2,035
	大坪谷児童館	86	2,820	323	1	181	3,411
	合 計	299	5,801	866	41	797	7,804

※二川児童館は、令和5年4月1日より休館

イ 身体障害者福祉センター運営事業

【利用状況】

(単位：件，人)

年 度		令和5年度		令和4年度	
室 名		件数	人数	件数	人数
1 階	社会適応訓練室	445	5,260	381	4,179
	図書室	73	298	200	565
	新・創作室	178	1,017	172	944
	新・点字パソコン室	86	254	118	376
	相談室	1,197	1,158	1,180	1,167
2 階	介護技術指導室（新・交流室）	104	1,039	95	523
	日常生活訓練室	71	807	52	283
	ことばのおやこ教室	2,133	4,092	1,888	3,695
	ことばのねっこ教室	1,483	2,849	1,489	2,746
合 計		5,770	16,774	5,457	14,102

ウ 川尻福祉センターふれあい運営事業

(7) 利用状況

(単位：件、人)

区 分		社会福祉関係団体			V 団体活動	自主活動	その他	合計
		社協	クラブ 老人	その他				
令和5年度	件数	488	0	5	54	137	6	690
	人数	9,592	0	98	852	1,230	64	11,836
令和4年度	件数	297	0	10	30	61	3	401
	人数	6,434	0	191	396	655	40	7,716

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年3月9日から5月31日まで休館

(イ) ミニサロンの開催

2階食堂は、ふれあいサロン「きんさいや」が令和5年6月から再開され、市民が気軽に立ち寄り、おしゃべり等を楽しむ憩いの場として、また3階多目的ホールは、地域住民が自主的に体操を行い健康づくりと交流の場として利用されました。

(単位：回、人)

ミニサロン名	令和5年度		令和4年度	
	実施回数	延参加人数	実施回数	延参加人数
健康さわやか体操	292	6,023	292	6,403
きんさいや	199	3,564	—	—

(ロ) ふれあい(手話・おりがみ)講習会の開催

市民の生きがいきつくりとボランティア活動の活性化を図るために実施しました。

(単位：回、人)

講習名	令和5年度		令和4年度	
	実施回数	延参加人数	実施回数	延参加人数
おりがみ	11	115	11	116
手話	18	80	15	72

(エ) 「ふれあい・いきいきサロン」リーダー交流事業

サロン運営に携わっている人々の交流の場を持ちました。

(単位：回、人)

区分 年度	令和5年度	令和4年度
実施回数	11	1
延参加人数	82	9

エ 老人福祉センター（みはらし荘）運営事業

【利用者数】

（単位：人）

区 分		個人		団体	小計		合計
		市内	市外	市内	市内	市外	
5 年 度	男	19,419	321	262	19,681	321	20,002
	女	8,811	99	803	9,614	99	9,713
	合計	28,230	420	1,065	29,295	420	29,715
4 年 度	男	19,350	327	160	19,510	327	19,837
	女	8,629	86	319	8,948	86	9,034
	合計	27,979	413	479	28,458	413	28,871

※浴場部分修理のため、令和5年2月4日休館及び5日、7日浴場使用休止

【送迎バス利用状況】

（単位：台、人）

年 度	運行台数	利用者数
令和5年度	17	349
令和4年度	16	265

【老人教室参加者内訳】

（単位：回、人）

【七人教室参加者内訳】														（単位：回、人）	
区 分		囲碁	詩吟	民踊	陶芸	ｶﾗｵｸﾞ A	ｶﾗｵｸﾞ B	ｶﾗｵｸﾞ C	ｶﾗｵｸﾞ D	体操 A	体操 B	体操 C	合計		
令和5年度	回数		22	21	22	21	22	22	22	22	22	11	229		
	受講者	男	190	82	0	57	123	135	127	167	89	59	20	1,049	
		女	0	59	83	0	219	135	98	156	166	144	99	1,159	
		計	190	141	83	57	342	270	225	323	255	203	119	2,208	
令和4年度	回数		24	24	24	24	24	24	24	24	24	12	252		
	受講者	男	235	94	0	77	136	167	141	142	102	64	27	1,185	
		女	0	27	125	0	206	149	156	199	218	157	109	1,346	
		計	235	121	125	77	342	316	297	341	320	221	136	2,531	

オ 蒲刈高齢者生活福祉センター運営事業（生活支援ハウス；1人部屋8戸，2人部屋2戸）

【活動実績】

（単位：人、％）

区分 \ 年度	令和5年度	令和4年度
定 員	12	12
営 業 日 数	365	365
延 利 用 者 数	1,647	1,857
部屋稼働率（％）	45.0	48.8

カ 下蒲刈地域相談センターの運営

(7) 相談事業

業務区分	令和5年度	令和4年度
介護保険サービス	14	94
認知症相談	97	39
福祉用具相談	0	0
虐待相談	0	0
成年後見制度相談	0	0
上記以外の相談	0	51
合 計	111	184

(4) 実態把握

令和5年度の実態調査の実績はありませんでした。

(5) 各種講座の開催

(単位：人)

実施地域	日 時	内 容	人数
下 蒲 刈	6月8日, 7月24日	認知症予防事業	42
	11月27日	地域介護教室	22
	第2, 4水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（下蒲刈複合福祉施設）	20
蒲 刈	8月25日, 10月23日	認知症予防事業	42
	6月26日	地域介護教室	17
	第1, 3水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（蒲刈市民センター）	19
	第2, 4木曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 高齢者マシントレーニング教室（蒲刈市民センター）	26

キ 蒲刈障害者活動支援センター運営事業

【活動実績】

【その他利用状況】

(単位：人)

年 度		令和5年度	令和4年度	年 度		令和5年度
区 分				区 分		
定 員		15	15	健 康 教 室	回 数	15
営業日数		244	242		人 数	134
延利用者数	年 間	52	72	自 主 活 動	回 数	21
	月平均	4.3	6.0		人 数	225

※令和4年度より地域福祉活動にを対象に貸館業務を開始

ク 福祉タクシー事業

重度心身障害者等の活動範囲の拡大及び経済的負担の軽減を図り、福祉の増進に寄与することを目的に、福祉タクシー乗車証（300円券/枚、60枚綴り/冊）を発行しました。

(単位：冊、枚)

年 度	発行冊数	利用枚数
令和5年度	3,041	104,919
令和4年度	3,074	105,047

ケ 意思疎通支援等地域生活支援事業

(7) 講座

(単位：回、人)

年 度		令和 5 年度					令和 4 年度				
講 座 名		回 数	受講者	修了者	延べ人数		回 数	受講者	修了者	延べ人数	
手話奉仕員養成講座	水曜・夜	40	20	14	514	933	40	12	10	359	620
	金曜・昼	40	13	9	419		40	8	7	261	
手話奉仕員ステップアップ講座		20	11		162		20	14		192	
手話通訳者養成事業 （手話試験対策）		10	20		114		10	18		83	
朗読奉仕員養成講座		15	9	8	115		15	9	9	121	
要約筆記奉仕員養成講座		8	3	3	22		8	4	4	29	
点訳奉仕員養成講座		17	9	8	120		17	5	5	76	
合 計		150	85	42	1,466		150	70	35	1,121	

※延べ人数は欠席者を除いた数

(イ) 手話通訳者等派遣事業

(単位：件)

区 分		登録者(人)	健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	その他	合計
手 話	5 年度	22	519	21	35	4	19	22	0	0	620
	4 年度	22	474	18	28	6	19	40	0	0	585
要約筆記	5 年度	15	5	0	0	0	0	12	0	0	17
	4 年度	14	8	0	1	0	0	10	0	0	19

(ウ) 更生相談

(単位：件)

相談事項 取扱件数 及び処理事項		健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	依頼	派遣	ICT	その他	合計
5 年度	相談件数	95	43	267	72	48	129	32	246	159	64	44	1,199
	電話・FAX 相談	315	60	267	131	34	254	37	939	1,006	111	1,218	4,372
	合 計	410	103	534	203	82	383	69	1,185	1,165	175	1,262	5,571
4 年度	相談件数	82	51	359	15	38	128	42	414			51	1,180
	電話・FAX 相談	237	45	417	61	17	476	40	2,007			1,280	4,580
	合 計	319	96	776	76	55	604	82	2,421			1,331	5,760

※呉市と協議の上、10月分より集計方法を変更しました。それに伴い集計項目も変更しています。

コ 紙おむつ等購入助成券支給事業

(単位：人、枚)

区 分	発行者数				利用枚数	
	高齢者			障がい者	高齢者	障がい者
	2,000 円	4,000 円	合計	2,000 円		
令和5年度	1,207	2,367	3,574	2,831	12,100	7,418
平成4年度	1,153	2,289	3,442	2,688	11,661	7,030

サ 呉市総合ケアセンターさざなみの運営

(7) 地域交流

- 新型コロナウイルス感染症の感染対策を実施したうえ、なぎさ音戸保育園の園児の防火慰問を受け入れました。
- 呉市キャリア・スタート・ウィークに協力し、8月22日から8月24日の間、音戸中学校の生徒3名を受け入れました。（再掲）

(イ) 看護実習受入

（単位：人）

年度	国立呉医療センター 附属呉看護学校	広島文化学園大学	広島国際大学
令和5年度	63	0	6
令和4年度	17	12	1

10 その他の強化継続活動

(1) 呉市民生委員児童員協議会事務局の運営支援

民生委員・児童委員及び事務局と継続的な関わりをもち、連携強化を図りました。

ア 会議等への出席

- 正副会長会議（12回）
- 会長連絡会議（12回）
- 企画部会（14回）

イ 全国民生委員互助事業

民生委員の傷病等または配偶者の死亡に対して見舞または弔慰，退任者への慰労を行うため，互助事業の申請手続き及び対象者へ給付しました。

（単位：件）

区分	公務 傷害	一般傷病		死亡見舞		災害見舞			退任慰労			合計
		2か月 以上	2か月 未満	本人	配偶者	全壊	大規模 半壊	半壊 準半壊	3年以上 9年未満	9年以上 15年未満	15年 以上	
令和5年度	5	16	4	3	3	0	0	0	3	3	1	38
令和4年度	1	15	4	0	2	0	0	0	52	48	34	156

※令和4年度は、一斉改選の年だったため、退任慰労の件数が多くなっています。

(2) 「小さな親切」運動呉支部の運営

「できる親切はみんなでしょう、それが社会の習慣となるように」をスローガンに、「小さな親切」運動が、住民全体の運動となり、誰もが親切で暮らしやすい“呉のまち”になるよう、運動本部・広島県本部や呉市教育委員会等関係機関と連携し、「小さな親切」運動呉支部のさらなる周知を図りました。

ア 主な活動

(7) 「親切さん ありがとう BOX」の設置

呉市内各小中学校へ「親切さん ありがとう BOX」を設置し、身近な親切を称える「小さな親切」実行章の取り組みを行いました。

(単位：人、件)

区 分		会 員	学 校	一 般	合 計
令和5年度	個人	0	36	0	36
	団体	0	0	0	0
令和4年度	個人	0	32	0	32
	団体	0	0	0	0

(4) 「小さな親切」運動実践協力校事業

呉市内の各小中学校が「小さな親切」が広がるまちづくりのために、各学校単位で自由な発想で活動を企画し応募された中で、優れた企画を提案した学校を指定し、「小さな親切」の広がる活動を実行していただきました。

○指定校（小学校）広南小学校、音戸小学校、明德小学校、倉橋小学校 （中学校）倉橋中学校

(5) 第67回くらしの文集の開催並びに「小さな親切」運動賞の授与

(6) 総会並びに「小さな親切」講演会 ※新型コロナウイルスの影響により書面決議

(3) 関係団体事務局の運営

ア 呉市社会福祉施設連絡協議会事務局

呉市内の社会福祉施設相互の連絡調整を図り、福祉啓発及びボランティアの育成などを効果的に推進するとともに、地域福祉の向上を図るため、34施設で構成する協議会の事務局として連絡調整を行いました。

イ 呉市介護支援専門員連絡協議会事務局

呉市内に在住もしくは勤務している介護支援専門員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、会報の発行等を行いました。

ウ 広島県訪問介護事業連絡協議会広島南ブロック事務局

広島県内（呉市・江田島市）の訪問介護員の資質向上を図るとともに、相互の親睦を深め、もって高齢者、障害者等の福祉の向上に寄与することを目的に、研修会の実施、永年勤続の表彰、ホームページによる広報を行いました。